

**令和 2 年度版 出雲市男女共同参画年次報告書
（令和元年度実施状況）について**

このことについて、出雲市男女共同参画のまちづくり条例第 1 1 条の規定に基づき、別冊のとおり報告します。

令和2年度版

出雲市男女共同参画年次報告書

(令和元年度実施状況)

出 雲 市

目次

| | | | |
|----------------------------------|----------------------------|-----|----|
| 第1章 | 令和元年度の男女共同参画施策の総括 | ・・・ | 1 |
| 第2章 | 令和元年度の基本目標別実施状況 | | |
| Ⅰ基本目標Ⅰ | 男女共同参画社会への意識づくり | | |
| 1. 基本課題1 | 人権尊重意識の啓発 | ・・・ | 2 |
| Ⅱ基本目標Ⅱ | 男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり | | |
| 1. 基本課題1 | 政策方針決定過程への男女共同参画の推進 | ・・・ | 4 |
| 2. 基本課題2 | 家庭における男女共同参画の推進 | ・・・ | 6 |
| 3. 基本課題3 | 地域における男女共同参画の推進 | ・・・ | 10 |
| 4. 基本課題4-1 | 職場（働く場）における男女共同参画の推進 | ・・・ | 12 |
| 5. 基本課題4-2 | 女性活躍の推進 | ・・・ | 14 |
| 6. 基本課題5 | 教育現場における男女共同参画の推進 | ・・・ | 14 |
| 7. 基本課題6 | その他の分野における男女共同参画の推進 | ・・・ | 15 |
| Ⅲ基本目標Ⅲ | 男女間の暴力根絶と生涯を通じた心身の健康づくり | | |
| 1. 基本課題1 | 男女間のあらゆる形態の暴力の根絶 | ・・・ | 16 |
| 2. 基本課題2 | 性と生殖に関する互いの意思の尊重 | ・・・ | 18 |
| Ⅳ基本目標Ⅳ | 推進体制の整備 | | |
| 1. 基本課題1 | 行政における推進体制の整備 | ・・・ | 19 |
| 2. 基本課題2 | 市民との連携体制の整備 | ・・・ | 22 |
| 3. 基本課題3 | 国、県及び関係機関との連携 | ・・・ | 23 |
| 第3章 | 数値目標の進捗状況 | ・・・ | 24 |
| 第4章 | DV対策実施状況（出雲市DV対策基本計画の取組状況） | | |
| Ⅰ基本目標Ⅰ | 男女間の暴力をなくす環境づくり | ・・・ | 25 |
| Ⅱ基本目標Ⅱ | DV被害者に配慮した相談の実施 | ・・・ | 26 |
| Ⅲ基本目標Ⅲ | DV被害者の自立支援 | ・・・ | 27 |
| Ⅳ基本目標Ⅳ | 推進体制の整備 | ・・・ | 28 |
| 参考資料 | | | |
| ○男女共同参画センター・平田ふれんどりーハウス各種講座の実施状況 | ・・・ | | 1 |
| ○女性相談集計表 | ・・・ | | 5 |
| ○地域における取組状況一覧 | ・・・ | | 6 |
| ○令和元年度出雲市審議会等への女性の参画状況 | ・・・ | | 11 |
| ○出雲市の主な動き | ・・・ | | 14 |

第1章 令和元年度の男女共同参画施策の総括

「第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」の3年目となる令和元年度は、男女共同参画のまちづくりを推進していくために、家庭・地域・職場・教育現場のあらゆる場面・分野での推進体制の充実を図り、特に「地域における男女共同参画」を重点的テーマとして取り組みました。

中でも、地域の拠点であるコミュニティセンターの職員及び地区災害対策本部役員を対象とした研修会を開催し、男女共同参画の視点での避難所運営について考えることができました。

また、令和元年度も各コミュニティセンターが核となり、全43地区のほとんどの地区において地域住民を対象とした研修会等が開催されました。

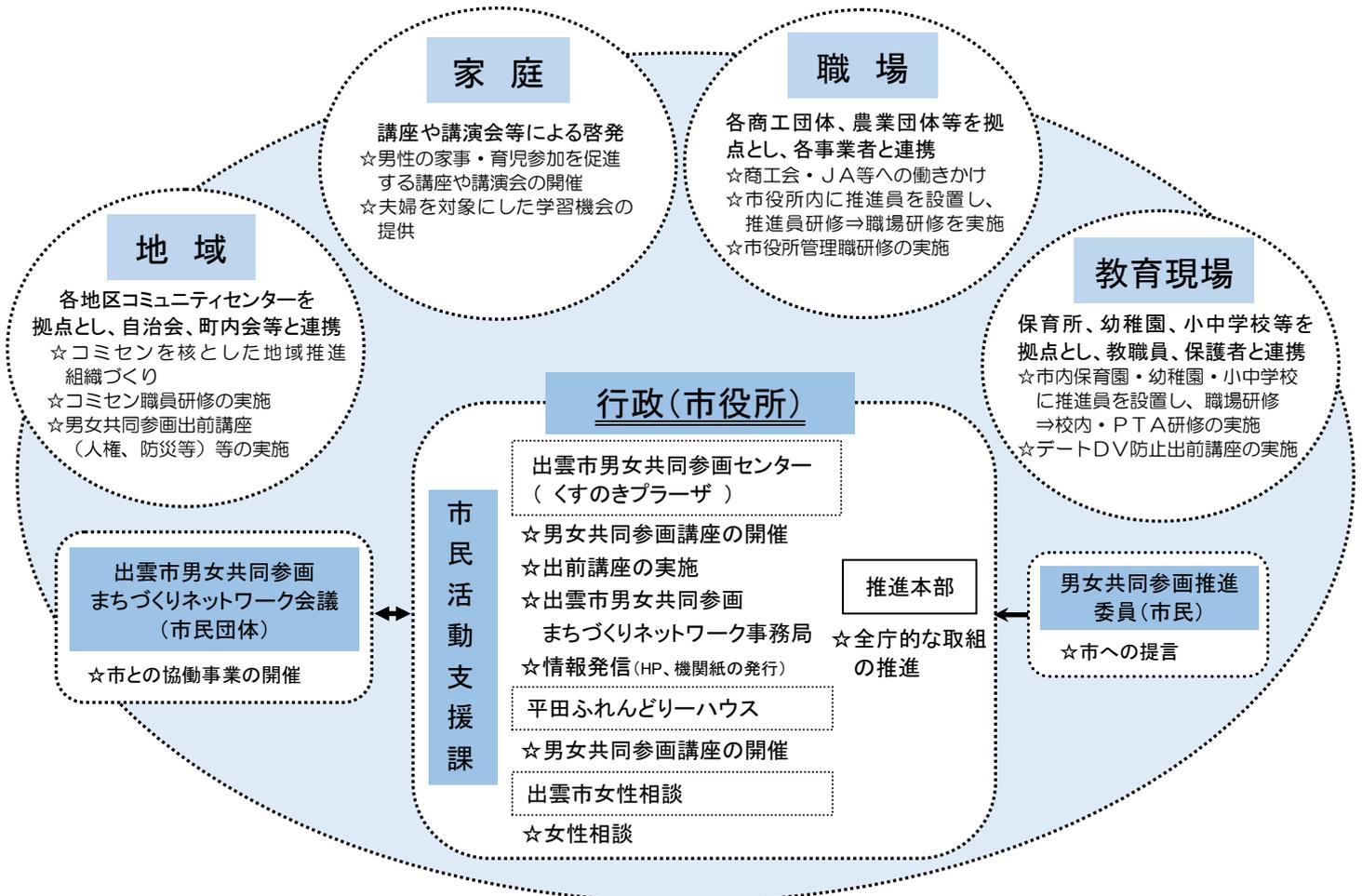
教育現場においては、「LGBT 等の人権」を通して、他者への配慮について学んでいただく取組を進めました。

また、デートDV防止出前講座や、男女共同参画の視点からの防災講座等の出前講座にも積極的に出かけ、男女共同参画の意識が学校や地域に浸透するよう努めました。

男女共同参画を推進する市民や団体の代表で構成される「出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議」では、仕事と家庭の両立を推進するため、「自分らしく楽しく働くための つながる交流会&ワールドカフェ」の開催を予定していましたが、全国的な新型コロナウイルス感染拡大のため、残念ながら中止となりました。

今後も、「第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」に沿って、各種機関、市民のみなさんへ積極的に働きかけを行いながら、職場、家庭、地域、教育現場のあらゆる場面・分野で男女共同参画を推進していきます。

【出雲市男女共同参画のまちづくり 推進体制イメージ図】



第2章 令和元年度の基本目標別実施状況

I 基本目標 I 男女共同参画社会への意識づくり

【重点的な取組事項】 ★男女共同参画意識の普及、定着

1. 基本課題1 人権尊重意識の啓発

(1) 人権尊重意識の啓発

1 男女共同参画に関する講演会や講座の開催

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|---|---------|
| <p>■男女共同参画関連講座の開催</p> <p>①出雲市男女共同参画センター講座 4講座 12回 受講者 214人</p> <p>②平田ふれんどりーハウス講座 3講座 3回 受講者 82人</p> <p>③出前講座 29か所 受講者 2,209人</p> <p>④コミュニティセンター職員及び地区災害対策本部役員向け研修（講演・グループワーク） 1回 受講者 62人 資料P 1～P 4に記載</p> <p>■男女共同参画企業向け出前講座の開催 第2章 24P 12、資料P 2～P 3に記載</p> | <p>●男女共同参画についての意識啓発を図り、認識を深めることができました。</p> <p>●地域、職場、学校等での出前講座で男女共同参画の意識啓発を行い、市民の認識を深めることができました。</p> <p>★男性や 20 代、30 代への男女共同参画の取組みについて、更に推進する必要があります。</p> | 市民活動支援課 |
| <p>■地域研修における啓発事業</p> | <p>●地域研修では、同和問題をはじめ、様々な人権問題をテーマとしており、女性の人権についても啓発を進めることができました。</p> | 人権同和政策課 |

2 多様な広報媒体による広報・啓発の充実

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|---|---------|
| <p>■広報紙への定期的な啓発記事の掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画週間《出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画に基づく取組》／7月号 ・女性に対する暴力をなくす運動期間《第3次出雲市DV（配偶者等からの暴力）対策基本計画に基づく取組》／11月号 <p>■ホームページへの掲載・充実</p> <p>市や出雲市男女共同参画センター（くすのきプラザ）のホームページでの情報発信</p> | <p>●広く情報提供を行うことにより、男女共同参画について考える機会を提供し、意識啓発を行うことができました。</p> | 市民活動支援課 |

| | | |
|--|---|---------|
| ■就学前保護者向け人権パンフレット「こころつないで」の配布 | ●就学前の保護者に啓発パンフレット「こころつないで」を配付し、子育てをする保護者に男女共同参画にかかる意識の啓発をすることができました。 | 人権同和政策課 |
| ■男女共同参画のまちづくりを含めたあらゆる人権問題の街頭啓発（啓発物の配布）の実施 | ●人権週間中に街頭啓発を行い、女性の人権をはじめ、様々な人権について啓発を行うことができました。 | |
| ■男女共同参画に関する資料を図書館資料として収集・整備・提供を行い、その資料の展示により、資料利用の利便性を図る ○男女ともに生きやすい社会を考えるための資料を展示 期間：R元.12.27～R2.1.29 場所：出雲中央図書館 | ●男女共同参画について考える機会を提供し、意識啓発を行うことができました。 ★テーマ展示を通じて資料の利用を呼びかけ、男女共同参画に関する知識や関心を深めていく必要があります。 ★時代に即した資料の充実に努める必要があります。 | 出雲中央図書館 |

3 市民相談体制の充実

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|---|---------|
| ■出雲市女性相談窓口における相談事業 【出雲市女性相談窓口相談件数】 第4章②P26、資料P5に記載 ■出雲市子ども・若者支援センター相談件数 ①面接相談 1,022件 ②電話相談 640件 ③訪問相談 20件 ■広報による相談窓口の周知 | ●出雲市女性相談窓口において、悩みを抱える市民への支援を広げました。 ●出雲市子ども・若者支援センターと連携し、複合的な相談対応を行うことができました。同センターでは、相談・支援活動を通じて、困難を抱える子ども・若者の問題の解決に努めました。 ★支援を求めている女性や子ども・若者、保護者等へ対応していくため、出雲市女性相談及び出雲市子ども・若者支援センターの周知を行う必要があります。 | 市民活動支援課 |
| ■出雲市隣保館における相談事業 | ●さまざまな人権問題について相談に応じ、関係機関と連携を図りながら、適切な指導、助言等が行えました。 | 人権同和政策課 |

4 男女共同参画についての先進的な取組の紹介等

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|----------------------------------|---------|
| ■男女共同参画の取組みを先進的に行っている人や団体代表を講師とした講座を実施 | ●それぞれの分野での具体的な取組事例を紹介する機会となりました。 | 市民活動支援課 |

(2) メディアにおける人権の尊重

5 刊行物やホームページの内容の見直し

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|---|----------------|
| <p>■広報紙作成にあたって男女共同参画という視点での表現等に配慮</p> <p>■出雲市ホームページにおいて男女共同参画の視点での表現等についての点検・見直しと作成担当課への指導</p> | ●市の発行する広報紙、ホームページ作成において男女共同参画の視点にたった表現に努めました。 | 広報課 市民活動支援課 |

6 男女共同参画の視点からの表現の啓発

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|--|---------|
| ■市が広報・刊行物を作成する際の男女共同参画の視点による望ましい表現を用いるための参考資料の作成と職員への周知 | ●男女共同参画の視点による望ましい表現を用いるための参考資料をグループウェア（市職員用内部ネットワークシステム）の部門フォルダに掲載しています。 | 市民活動支援課 |

II 基本目標 II 男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり

- 【重点的な取組事項】 ★ワーク・ライフ・バランスの気運の醸成と取組支援
★地域における取組の充実

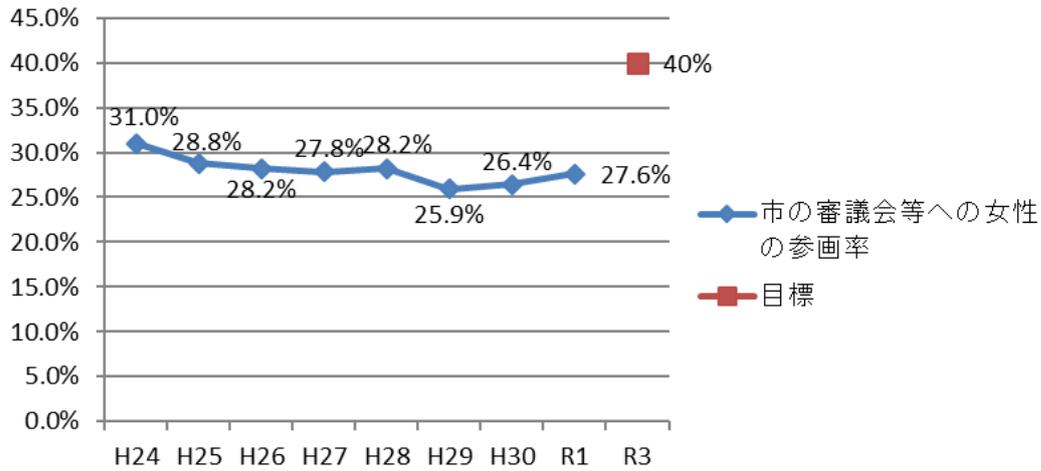
1. 基本課題 1 政策方針決定過程への男女共同参画の推進

(1) 政策方針決定過程への男女共同参画の推進

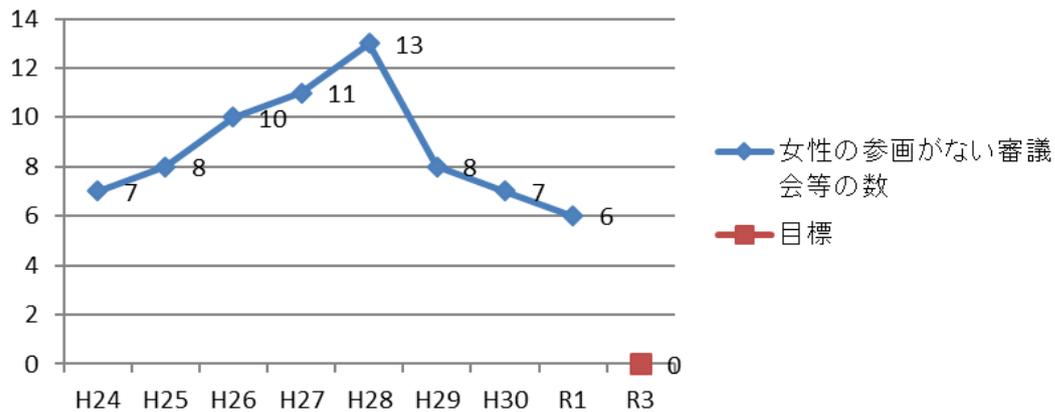
7 審議会等の政策方針決定過程への女性の参画

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|---|---------------|
| <p>■平成 31 年 4 月 1 日現在の審議会等への女性の参画状況調査を実施。調査結果について周知資料 P11～P13 に記載</p> <p>■審議会等への女性委員の参画が 20%以下の審議会等を管轄する部署に対してヒアリングを実施</p> | <p>●審議会等への女性の参画状況調査を実施することで、各課において委員等を選任する際の動機付けを図りました。</p> <p>●女性の意見を反映することの必要であるこの意識付けをすることができました。</p> <p>★審議会等の委員については、各団体の役職（あて職）で選任されるケースが多く、また、市の意識（取組み姿勢）も低かったため、女性の参画率アップにつながっていません。今後も積極的な取組みをする必要があります。</p> | 市民活動支援課 各課 |

市の審議会等への女性の参画率



女性の参画がない審議会等の数



8 市及び市の関係団体等における女性参画の促進（新項目）

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|---|---------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ■男女共同参画職場推進員の研修を実施 第2章 48 P21、資料P2に記載 ■新着情報等にくすのきプラザ通信等を掲載 | <ul style="list-style-type: none"> ●市職員の男女共同参画意識を高めることができました。 ★各種会議、団体においても女性の参画促進について働きかけをする必要があります。 | 市民活動支援課 各課 |

9 男女共同参画に関する人材情報の登録・活用

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|---|---------|
| <ul style="list-style-type: none"> ■審議会等への女性の参画状況調査による人材情報の収集と情報管理 ■各課から人材情報の提供を求められた場合、情報を提供 | <ul style="list-style-type: none"> ●出雲市男女共同参画人材リスト登録事業に約100人の方が登録しています。 ★人材リストの有効活用について今後検討する必要があります。 | 市民活動支援課 |

2. 基本課題2 家庭における男女共同参画の推進

(1) 家庭における点検・見直し

10 家庭における男女共同参画意識の普及

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|--|---------|
| <p>■啓発講座の開催</p> <p>資料P1～P4に記載</p> | ●子育て世代やシニア向け等の講座を開催することにより、家庭における意識の醸成が図られました。 | 市民活動支援課 |
| <p>■父親の家庭教育への参加を考える機会の提供</p> <p>○新米パパ&プレパパのための「パパ塾」</p> | ●家庭における男女共同参画のきっかけづくりになりました。 | |

11 夫婦を対象とした学習機会の提供

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|--|---------|
| <p>■父親の家事・育児参加を促進する講座の開催</p> <p>○新米パパ&プレパパのための「パパ塾」</p> | <p>●子どもが産まれる前後の時期は、男性の意識が家庭に向きやすい頃です。その世代が講座を受講することで男女共同参画意識の醸成に役立ちました。</p> <p>★参加者の多くはすでに家事・子育てに熱心な父親が多く、そういった人以外の参加を促す方策が必要です。</p> | 市民活動支援課 |

12 子育て支援や高齢者・障がい者福祉・介護サービスの情報提供

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|---|-------------------|
| <p>■市の子育て支援の情報を提供する「2019 子育てガイドブック」の作成・配付、「子育てべんり帳」の作成・配布、及び子育て応援サイト「ママフレ」による情報発信</p> | <p>●子育てに関する各種福祉制度の情報の一元化により、市民にとって情報が得やすくなりました。</p> <p>★半年に1度改訂のうえ、市のホームページにも掲載し、常に最新の情報を提供しています。</p> | 子ども政策課 |
| <p>■市ホームページ・広報等を通じての障がい福祉サービスの情報提供、障がい福祉サービスのしおり、障がい者総合支援法利用のてびきの作成・配布</p> | <p>●「福祉のしおり」を作成し、障がい福祉サービスの情報提供を行いました。また、ポケット版の「障がい者総合支援法利用のてびき」を作成し、障がい福祉サービスの分かりやすい説明に努めました。</p> <p>★制度改正等に対応し、適宜情報の更新・加除を行うとともに、より分かりやすい情報提供に努めていく必要があります。</p> | 福祉推進課 |
| <p>■市ホームページ・広報等による介護サービスの情報提供、介護保険パンフレットの作成・配布</p> | <p>●介護保険の制度やサービス内容をわかりやすく説明したパンフレットを作成し、ホームページへの掲載や配布により情報提供しました。</p> <p>★介護保険サービス（公的サービス）以外の生活支援サービス情報をホームページ（てごナビ）に掲載しています。</p> | 高齢者福祉課 医療介護連携課 |

(2) 子育て、介護等の支援策の充実

13 子育て、介護、障がい者（児）に関する相談業務の充実

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|--|------------------|
| <p>■出雲市子ども・若者支援センター事業（さまざまな悩みや心配ごとを抱える子ども・若者やその保護者から寄せられる相談に応じ、継続的なサポートを行いながら悩みや問題を解決に努める）</p> <p>相談事業：月～金曜 8:30～17:00</p> <p>R元年度相談件数 面接 1,022件、電話 640件、訪問 20件</p> | <p>●相談を通して必要な場合は、継続支援（カウンセリング、就労体験、スポーツ・文化活動体験、ボランティア体験等）を行い、問題の解決に向けた支援を行いました。</p> <p>★相談者に適した支援を行うために、関係機関・団体と連携していく必要があります。</p> | 市民活動支援課 |
| <p>■心理相談員、幼児教育指導員、幼児早期支援相談員の配置</p> <p>①特別な支援を要する子や「気になる子ども」の保護者に対する育児相談</p> <p>②特別な支援を要する子や「気になる子ども」と接する保育士等に対する相談</p> <p>③その他児童等に関する相談</p> | <p>●特別な支援を要する子等の保護者等への各種相談・支援を行い、不安等の解消を図りました。</p> <p>●保育所や幼稚園の巡回相談による専門的な指導を通じて、子どものよりよい発達の支援を行いました。</p> | 保育幼稚園課 子ども政策課 |
| <p>■相談支援事業所の相談支援専門員により、障がい福祉サービスの利用支援、サービス等利用計画の作成、一般相談をはじめ、障がい者の権利擁護のため必要な支援や相談を実施</p> <p>R元年度相談支援事業所数 29事業所</p> | <p>●相談支援事業所の認知度を高めるため関係機関や当事者との会合時に周知を図りました。</p> <p>★相談支援事業所の相談支援専門員の知識・技能の向上を図るため、研修等を実施しています。</p> | 福祉推進課 |
| <p>■校内支援体制の充実</p> <p>①特別な教育的支援を必要としている児童生徒に対してより適切な支援を行う特別支援教育推進委員会の設置</p> <p>②「わくわく相談会」（巡回相談）等をとおして校内支援委員会への指導・助言の実施</p> | <p>●校内体制の整備や子ども理解が深まり、授業の改善が図られたり、適切な対応・支援策が見出せたりするなど、校内支援体制の充実を図ることができました。</p> <p>●相談を実施することで、よりていねいな観察や支援会議等を行うことができ、特別支援コーディネーターや担任等教職員の指導力向上を図ることができました。</p> <p>★学校現場の「わくわく相談会」に対する期待は大きいので、今後も継続して実施していくとともに、出雲教育事務所の支援専任教員や県立特別支援学校の教育相談担当者と連携していく必要があります。</p> | 児童生徒支援課 |
| <p>■児童生徒の問題行動や児童虐待に対応するケース支援会議の実施</p> | <p>●福祉、教育、医療等の関係者が連携して、該当の児童生徒や家庭への支援を行いました。</p> <p>★対象児童生徒の増加とともに、ケース支援会議の回数も増加しています。学校だけでは支援しにくい部</p> | |

| | | |
|---|---|-------------------|
| | 分に、関係機関がそれぞれの専門分野で関わることで、該当の児童生徒を取り巻く状況の改善につながっています。 | 児童生徒支援課 |
| ■高齢者やその家族の総合相談窓口として地域包括支援センター（高齢者あんしん支援センター）を設置 | ●高齢者やその家族、民生委員等からの相談に対して課題解決のための支援を行いました。 ★高齢者を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するため、センターの体制強化が課題です。 | 高齢者福祉課 医療介護連携課 |

14 子育てネットワーク等の支援体制の充実

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|--|-------|
| ■子育てネットワーク等の支援体制の整備 （地域の子育てに関する課題は地域で解決していくという意識でのネットワーク） ○コミュニティセンター等への啓発 | ●子育て支援センターやコミュニティセンター等、子育てサポーター、あかちゃん声かけ訪問員、地域の子育てボランティアとの協働により、継続的な子育て支援ができました。 ★各地域のニーズに沿ったネットワークの強化とさらなる波及が課題です。 | 健康増進課 |

15 子育て支援事業の充実

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|--|---------------------------|
| ■すべての子育て家庭のための支援（一時保育事業等の各サービスについて、多様なニーズに対応できるよう整備） 一時保育事業 54か所 | ●地域のあたたかい見守りの中で、子どもたちが健やかに成長し、親が安心して子育てができるまちづくりにつながりました。 ★地域による子育て機能の低下やプライバシー尊重の気運を背景とする子育て家庭の孤立傾向がみられます。 | 保育幼稚園課 子ども政策課 教育政策課 |
| ■幼稚園一時預かりの充実（地域の実情を踏まえながらの幼稚園の一時預かりの充実） | | |
| ■保育所・幼稚園における子育て支援機能の充実（保育所・幼稚園において、子育てに関する相談や情報提供、保護者の仲間づくりの場を提供するなど子育て支援機能の充実） | | |
| ■地域子育て支援センター（地域子育て支援センターの相談体制や情報提供の機能についての充実） 10か所 | | |
| ■家庭教育支援の充実（保護者や子どもに関わる大人が、子育てについて気軽に話ができるワークショップの支援） | | |
| ■待機児童の解消を図り、良質な保育環境を確保するための施策実施 ○保育所定員改定 | ●女性の社会進出の進展や社会経済環境の変化から保育所入所を希望する人が多くなってきており、仕事と子育ての両立支援として保護者のニーズに 대응することができました。 ★さらなる待機児童の解消をめざし、令和2年度は | 保育幼稚園課 |

| | | |
|--|---|--------|
| | <p>次の方針を決定しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認可保育所2施設の定員増 ・年度当初から定員を弾力化して活用 | 保育幼稚園課 |
| <p>■多様化する保育ニーズに対応するための施策実施</p> <p>①延長保育事業 56か所</p> <p>②一時保育事業 54か所</p> <p>③休日保育事業 9か所</p> <p>④病（後）児保育事業 5か所</p> | <p>●就労形態の多様化、子どもが病気の場合や育児に不安や疲れが生じた場合の対応など、保護者の生活実態に合わせた保育サービスを提供することができました。</p> <p>★利用実績の少ない事業もあり、事業を拡大することは費用対効果の面で問題もありますが、児童福祉の面から費用対効果だけで図れない事業もあり、今後、子どもの十分な養育環境を確保することについて、社会全体で考慮する必要があります。</p> | |
| <p>■認可外保育施設のうち、市の基準に適合する施設への運営費の一部助成</p> | <p>●一定の保育水準を維持し、良好な保育環境が確保されることから、仕事と子育ての両立を支援しました。</p> | |
| <p>■保護者の経済的負担を軽減するため、保育所、幼稚園に入所する第3子以降の保育料を軽減</p> | <p>●保護者の経済的負担の軽減に寄与しました。</p> | |
| <p>■育児の援助を行いたい者と援助を受けたい者をファミリーサポートセンターの会員として組織化し、会員相互の育児の援助活動を実施</p> <p>①会員の募集、登録</p> <p>②センターの機関紙の発行等</p> <p>③相互援助活動の調整</p> <p>④アドバイザーとサブリーダーの情報交換、他機関との連絡調整</p> <p>⑤相互援助活動に必要な知識の講習会、研修会の開催</p> <p>⑥会員間の交流会、情報交換会の開催</p> | <p>●育児と仕事の両立が図られました。</p> <p>★援助を行いたい会員が、援助を受けたい会員に比べ少ないのが課題です。</p> | 子ども政策課 |
| <p>■子育て短期支援事業</p> <p>身近に頼る人がいない家庭に対して、他のサービスが利用できない場合の児童の預かり、支援</p> | <p>●保護者の相談・ニーズに答え、子育て家庭の負担軽減を図ることができました。</p> | 子ども政策課 |
| <p>■児童クラブ事業の実施</p> <p>保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校就学児童に対する、適切な遊びと生活の場の提供</p> <p>①市設置クラブの運営 44か所</p> <p>②法人設置クラブの補助 2か所</p> <p>登録児童数 2,218人</p> | <p>●仕事と子育ての両立支援、子どもの育成につながりました。</p> <p>★計画的な施設の確保、支援員の確保及び支援を要する児童に対応するための支援員の充実が課題です。また、児童の実態に応じたサービスを提供するためにも支援員の資質向上を図る必要があります。</p> | 子ども政策課 |

16 要介護者（高齢者、障がい者（児））がいる家庭への支援の充実

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|---|---------|
| ■福祉サービスの提供を実施 | ●食事の支援が必要な高齢者世帯に配食サービスを提供し、生活支援が図られました。 | 医療介護連携課 |
| ■介護サービスの提供を実施 | ●高齢者が住み慣れた地域で自立して暮らし続けることができるよう、介護サービス基盤の整備を行いました。 | 高齢者福祉課 |
| ■障がい者等の自立を促進するため、障がいの程度やその人の置かれている状況に応じたサービス等利用計画を作成し、その計画に基づき障がい福祉サービス等を提供 | ●障がい福祉サービス等を受けながら、その人らしい自立と社会参加の実現が進んでいます。 ●障がい者等のニーズに応じた障がい福祉サービス提供事業所の整備が図られてきました。 ★ライフステージごとに切れ目のない支援や発達障がいへの支援体制の構築が課題です。 | 福祉推進課 |

17 母子家庭、父子家庭への支援の充実

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|---|--------|
| ■離別・死別等の理由により、父又は母と生活を別にしていない児童を養育する父母等に「児童扶養手当」を支給 手当基本額 42,910円～10,120円 (児童1人の場合。所得による) | ●母子・父子家庭等の児童の健全な育成を図るとともに、その経済的負担が軽減され、生活の安定の一助となりました。 | 子ども政策課 |
| ■母子家庭等自立支援給付金 母子家庭の母又は父子家庭の父が自立に向けて教育訓練を受講したり、養成機関で修業したりする場合の費用等を給付 | ●母子家庭等の自立促進を目的に就業につなげるための資格取得を支援しました。 | |
| ■福祉医療費の助成 自己負担額の上限額（1月当たり） 市民税課税世帯 市民税非課税世帯 入院 20,000円 2,000円 通院 6,000円 1,000円 | ●ひとり親家庭及び両親のいない児童に対して医療費自己負担額の一部を助成することにより、医療費負担の軽減を図るとともに、健康の保持と生活の安定の一助としました。 | 福祉推進課 |

3. 基本課題3 地域における男女共同参画の推進

(1) 地域における点検・見直し

18 地域における男女共同参画意識の普及

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|---|---------|
| ■地域への出前講座等の実施による男女共同参画意識の普及 第2章1P2に記載 | ●地域、学校等での出前講座で男女共同参画の意識啓発を行い、市民の認識を深めました。 ★講座等の単発開催だけでなく、地域が主体的に取組めるよう支援することが必要です。 | 市民活動支援課 |

(2) 人材の育成と参画の促進

19 地域における男女共同参画の取組推進

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--------------------|---|------------------|
| ■地域住民を対象とした研修会等の実施 | <p>●市で実施する出前講座の開催のほか、各地区コミュニティセンターを中心に地域住民を対象とした研修会等の実施により市民の認識を深めました。</p> <p>★取組や意識に温度差があるため、地域がより積極的、効果的に取組めるよう市側が働きかける必要があります。</p> | 自治振興課 市民活動支援課 |

20 地域における政策方針決定過程への男女共同参画の推進

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|--|------------------|
| <p>■地域役員への女性の登用の促進を働きかけ</p> <p>■地域役員の参画率調査を実施し、女性の登用を促進</p> | <p>●地域への出前講座等により意識啓発を積極的に行い、各種団体、地区自治会等の役員へ男女が共に参画できるような地域環境をつくります。</p> <p>★依然として慣例的な地域役員の登用が多くみられ、今後、更にポジティブアクション（積極的改善策）を働きかける必要があります。</p> | 自治振興課 市民活動支援課 |

21 消防団、自主防災組織への女性参加の促進

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|--|-------------|
| <p>■女性消防団員の加入促進</p> <p>〔女性消防団員〕9人</p> <p>〔女性消防団員の事業内容〕</p> <p>消防団活動全般（一人暮らし高齢者の家庭防火診断、応急手当普及員資格取得、防火パトロール、消防音楽隊）</p> | <p>●女性の視点を生かした、火災予防広報活動及び応急手当普及啓発活動が展開でき、男性主体の消防団活動への女性の参画により、消防団活動の活性化につながりました。</p> <p>●出雲市消防団女性消防団員活動業務要綱を策定し、女性団員の更なる加入促進につながっています。</p> <p>★家庭、職場、地域において、女性が消防団活動に積極的に参加できるような環境整備を図り、理解を求めなければなりません。また、女性団員が利用する消防団施設等ハード面の整備も必要であります。</p> | 消防本部 警防課 |
| <p>■防火クラブ員相互の連絡連携と火災予防思想の普及</p> | <p>●幼年・少年消防クラブ、女性防火・防災クラブ指導者研修会では、防災ハザードマップを活用したワークショップを体験していただき、大雨の際の行動について学びました。</p> <p>●女性防火・防災クラブは、広島県広島市「広島市江波山気象館」にて西日本豪雨災害の被害に遭われたスタッフの講話を聞き、地域防災への意識高揚を図る予定でありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し中止となりました。</p> <p>●各クラブ員により、各地区の防火座談会・イベント</p> | 消防本部 予防課 |

| | | |
|--|--|-------------|
| | 等において、防火広報・防火意識の高揚を図ることができました。 ★女性防火・防災クラブ員については、高齢化等によるクラブの脱退及びクラブ員の減少が、懸念事項となっています。 | 消防本部 予防課 |
|--|--|-------------|

22 市民団体・グループへの活動支援

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|--|---------|
| ■市民活動団体が行う公益的な活動に対する補助金を交付、活動の支援 5団体補助金交付 （補助金 1,300,000円） | ●市民の自主活動の支援にあわせ、地域リーダーの育成を図りました。 ●地域活動の活性化につながりました。 | 市民活動支援課 |

4. 基本課題4-1 職場（働く場）における男女共同参画の推進

(1) 職場（働く場）における点検・見直し

23 労働に関する法令等の広報・情報提供

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|---|-------|
| ■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供 ■市ホームページを通じての情報提供 | ●職場環境の改善に向けた意識啓発につながりました。 ★引き続き、職場環境の改善に向け、職場での意識啓発が図られるよう、広報を行う必要があります。 | 産業政策課 |

(2) 事業所等に対しポジティブ・アクション（積極的改善措置）への取組の支援

24 経営者等へのポジティブ・アクション（積極的改善措置）の普及啓発

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|--|---------|
| ■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供 ■職場定着向上セミナー（働き方改革編） とき：R元.12.10 ところ：ビッグハート出雲 茶のスタジオ 講師：NPO 法人コチカラ・ニッポン 代表 川島 高之 氏 参加者：21名 | ●出雲地区雇用推進協議会の会員の経営者や管理職を対象に「イクボス（部下の私生活とキャリアを応援、自らも、ワーク・ライフ・バランスを満喫、組織の目標（利益等）達成に強い責任感を備え、部下や次世代を育てるボス）」についてセミナーを開催し、働きやすい職場づくりについて理解を深めることができました。 ★ポジティブ・アクションの重要性・手法について、さらに経営者等の理解を深めるよう継続的な広報活動や情報提供の必要があります。 | 産業政策課 |
| ■男女共同参画企業向け出前講座 5事業所へ実施 資料 P2～P3に記載 | ●「セクハラ・パワハラ」「働き方改革」「ワーク・ライフ・バランス」等についての出前講座を5事業所に対し開催しました。 ★事業所等への「働き方改革」「ワーク・ライフ・バランス」等の出前講座を一層進める必要があります。 | 市民活動支援課 |

(3) 農林水産商工業、自営業者等における取組の支援

25 農業等における女性の経済的地位の向上の取組

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|--|-------|
| <p>■役割分担等を家族内で話し合い、役割を明確にする家族経営協定締結に向けた取組の実施 〔協定数〕 R元年度末 62 協定</p> | <p>●家族内の相互理解が進み、女性の仕事のやりがいが高まりました。</p> <p>●労働条件（休日・報酬等）が明確になることで、女性が安心して社会参加したり外出したりできるようになりました。</p> <p>★制度について周知を行う必要があります。</p> | 農業振興課 |

26 女性の起業支援、女性グループ活動の支援

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|--|-------|
| <p>■県、商工会議所等が行うセミナー等の情報提供、創業塾および補助制度（地域商業等支援事業）の実施、相談業務</p> | <p>●起業に関するセミナー等を実施するとともに、関係機関を通じ、情報提供を行いました。</p> | 商工振興課 |
| <p>■中山間地域の農地が持つ多面的機能を増進し、継続的な営農活動ができるように中山間地域等直接支払制度の実施</p> | <p>●交付金を活用し、女性や高齢者も参加できる活動を展開する意識の醸成を行いました。</p> <p>●農地の保全活動により、中山間農用地の持つ多面的機能（水源の涵養機能、洪水防止機能等）の確保が行われました。</p> <p>★本制度がなくなったら、農地の維持が困難になる集落も見受けられるので、制度が終了するまでに自立的な農業生産活動ができる体制づくりを行う必要があります。</p> | 農業振興課 |
| <p>■新たに就農を希望する人などを対象に、アグリビジネススクールを運営 ○基礎研修講座・・・ぶどう講座、柿講座、いちじく講座、菊講座、レディース&シニア産直野菜講座</p> | <p>●新規就農者を確保・育成することができました。</p> <p>★将来の担い手となる受講生の確保と空きハウスの斡旋等農地確保や初期投資の抑制など安心して就農できる支援体制が必要です。</p> | |
| <p>■営農・就農に対する支援により農業経営構造の改善及び担い手農業者の育成確保 新規就農 9名（うち女性3名） 認定農業者 新規 6名（うち女性0名）</p> | <p>●農業経営の改善（農業所得の向上、家族労働に対する給料制の実施、休日制の導入、合理化による労働力の軽減など）が図られました。</p> <p>★就農希望者の就農が促進されました。</p> | |
| <p>■農業者の農業経営の拡大等のために資金を必要とする際の有利となる資金の紹介等</p> | <p>●資金調達ができることで、農業経営の規模拡大につながりました。</p> <p>★資金制度の周知を行うことが必要です。</p> | |

5. 基本課題4-2 女性活躍の推進

(1) 男性中心型労働慣行等の見直し

27 職場の慣習・慣行の見直しと意識改革を図るための啓発

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|--|---------|
| <p>■企業・団体の経営者等に対し、「働き方改革」をテーマとして講演会やワークショップを開催</p> <p>第2章 24 P12 に記載</p> | <p>●時間外労働の上限規制や年次有給休暇の取得義務化など、「働き方改革」について理解を深めることができました。</p> | 市民活動支援課 |

28 長時間労働削減などの働き方改革

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|---|-------|
| <p>■長時間労働削減などの働き方改革について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所での関係広報紙等の設置による広報 ・市ホームページを通じての広報 <p>■企業の経営者や管理職に対し、「働きやすい職場づくり」に関するセミナーを開催</p> <p>第2章 24 P1 2 に記載</p> | <p>●働き方改革について、各種媒体による広報を通じて、啓発を行いました。</p> <p>●働きやすい職場づくりについて理解を深めることができました。</p> <p>★長時間労働の削減や柔軟な働き方など働き方改革の実現に向けて、継続して働き掛けをしていく必要があります。</p> | 産業政策課 |

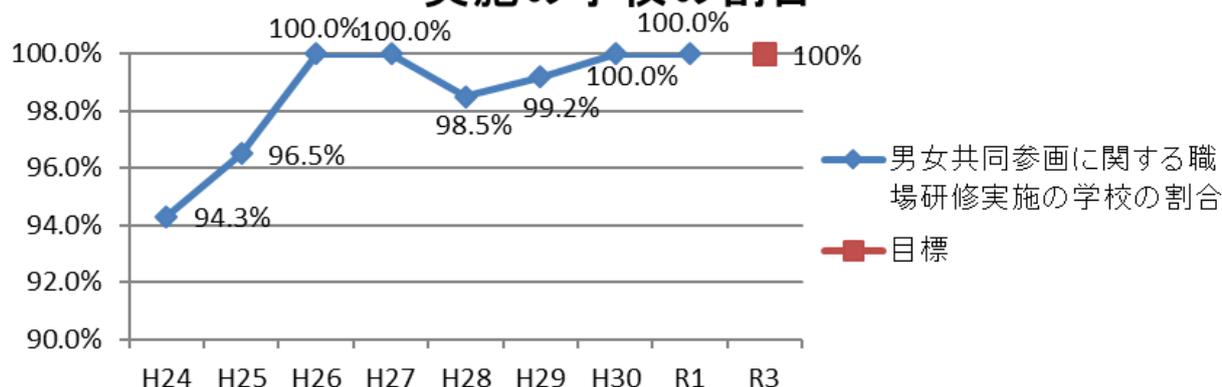
6. 基本課題5 教育現場における男女共同参画の推進

(1) 教育現場における点検・見直し

29 教職員等に対する研修の実施

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|--|--|
| <p>■研修会等の開催</p> <ol style="list-style-type: none"> ①園長・校長人権同和教育研修会 ②人権・同和教育主任研修会 ③転入・新任教職員等同和教育研修会 ④同和教育講演会 ⑤教職員男女共同参画職場推進担当者研修会 ※⑤については、第2章 53 P22、資料P2 に記載 ⑥特別支援教育補助者等研修会 ⑦幼稚園人権・同和教育主任研修会 | <p>●各種研修会を通して、人権・同和問題に関する職員の理解を深めることができました。</p> <p>●男女共同参画に係る園・校内研修を通して職員の理解を深めることができました。</p> <p>★研修内容をさらに充実し、人権・同和教育、男女共同参画に対する職員の意識をさらに高める必要があります。</p> <p>★職場での研修開催をさらに促すとともに研修内容（方法）について、検討する必要があります。</p> <p>★特別支援教育補助者については、総勤務時間の削減により研修会数を減らす計画であり、研修内容を精選していく必要があります。</p> | <p>学校教育課</p> <p>保育幼稚園課</p> <p>児童生徒支援課</p> <p>市民活動支援課</p> |

男女共同参画に関する職場研修 実施の学校の割合



(2) 学校（園）教育における取組の支援

30 園児・児童・生徒に対する人権教育の推進

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|--|-----------------|
| ■人権・同和教育の推進 ①人権・同和教育全体計画・年間指導計画に基づく授業実践 ②同和教育啓発指導員を各学校への派遣、研修会や授業研究の指導助言 ③人権作文・ポスターコンクールの実施 ④人権作文・ポスター集「ひまわり」・人権カレンダーの配布・活用 | ●計画に基づいた授業実践等を通して、授業づくりや集団づくりが推進されました。 ●各種啓発事業を通して、幼児・児童・生徒の人権意識が高まりました。 ★幼稚園・小中学校における授業実践等を通して、「自分の大切さと共に他の人の大切さを認める」ことのできる幼児・児童・生徒の育成をさらに進める必要があります。 | 学校教育課 保育幼稚園課 |

31 副読本、人権パンフレットを活用した指導

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|-----------------------------------|---|-------|
| ■保護者向け人権パンフレット「こころつないで」の配付 | ●「こころつないで」の配付やPTA研修を通して、人権に対する保護者の理解が深まりました。 ★「こころつないで」の内容を見直すとともに、保護者対象の研修をさらに充実させる必要があります。 | 学校教育課 |

7. 基本課題6 その他の分野における男女共同参画の推進

(1) その他の分野における男女共同参画の推進

32 国際理解の促進

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|---|----------------|
| ■外国青年（国際交流員）招致事業 ①国際交流員による異文化理解講座の開催 ②各種団体・学校等に派遣し、市民に直接異文化を紹介 | ●日本とは違う文化・習慣を知ることにより国際感覚豊かな人材育成に努めることができました。 ★国際交流員の派遣に加え、フェイスブックやユーチューブ等のSNS（ソーシャルネットワーキングサ | 政策企画課 文化国際室 |

| | | |
|---|---------------------------------------|----------------|
| ③翻訳や相手国交流先との連絡調整の手助け | ービス)を活用して国際理解を広げることが必要です。 | 政策企画課 文化国際室 |
| ■姉妹都市・友好都市等の海外都市、団体等との交流 | ●異文化に触れる機会を提供することにより国際理解を深めることができました。 | |
| ■各種国際交流団体が企画する国際交流事業の支援、市民への多様な交流の機会の提供 | ●市民の国際理解の促進に役立ちました。 | |

33 多文化共生の推進

| 実施状況 | 効果等 (●主な効果・★評価・問題点) | 所管課 |
|--|--|----------------|
| ■多文化共生の推進 ・互いの国籍や民族・文化の違いを尊重し、共に暮らす多文化共生のまちづくりの推進 ① ポルトガル語通訳の配置 (通訳・翻訳) ② 日本語教室の開催 (日本語ボランティア団体との共催) ③ やさしい日本語の普及促進 ④ 外国語表記の推進 ⑤ 外国語相談の開催 ⑥ 多言語電話通訳の導入 | ●多文化共生は、お互いを理解しあうことから始まります。各種事業を行い、お互いの理解を深めました。 ●多言語電話通訳を導入し、より多くの言語での相談に対応できました。 ★生活情報等の多言語化が必要です。また、やさしい日本語を活用して伝える取組や日本語習得の機会の充実が必要です。 | 政策企画課 文化国際室 |

34 その他の分野における男女共同参画の推進

| 実施状況 | 効果等 (●主な効果・★評価・問題点) | 所管課 |
|---|--|---------------|
| ■環境問題等への取組、まちづくり事業への参画、各種イベントへの親子での参加促進等 | ●市民活動支援課主催講座などでは、託児スタッフを配置し、子育て中の方が参加しやすい環境づくりを行いました。 ●各課で主催、共催されるイベントでは、親子での参加を促すものがありました。 | 市民活動支援課 各課 |

Ⅲ 基本目標Ⅲ 男女間の暴力根絶と生涯を通じた心身の健康づくり

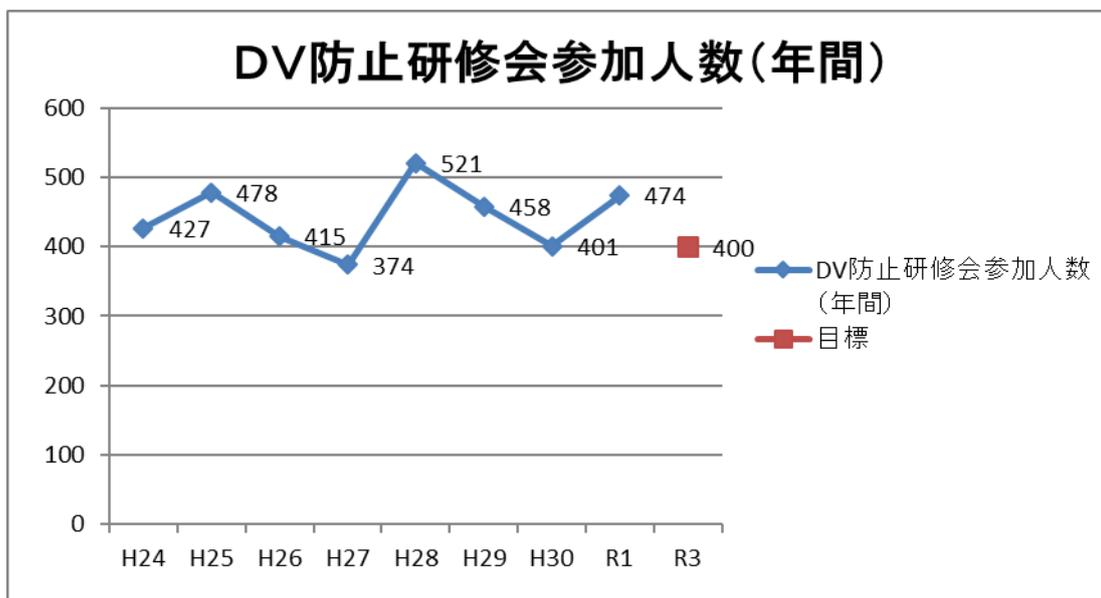
【重点的な取組事項】 ★男女間の暴力の防止と被害者への支援

1. 基本課題1 男女間のあらゆる形態の暴力の根絶

(1) 男女間の暴力をなくす環境づくり

35 DV防止に関する広報・講座等の開催

| 実施状況 | 効果等 (●主な効果・★評価・問題点) | 所管課 |
|---------------------------------------|---------------------|---------|
| ■DV防止に関する広報・講座開催 第4章1P25に記載 | | 市民活動支援課 |



36 学校におけるDV防止研修の実施

| 実施状況 | 効果等(●主な効果・★評価・問題点) | 所管課 |
|----------------------------|--------------------|--------------------|
| ■デートDV防止出前講座 第4章1P25に記載 | | 市民活動支援課 児童生徒支援課 |

(2) 配偶者等からの暴力防止及び被害者の支援

37 DV等相談体制の充実

| 実施状況 | 効果等(●主な効果・★評価・問題点) | 所管課 |
|-----------------------------------|---|---------|
| ■出雲市女性相談窓口の設置 第4章2P26に記載 | ●出雲市女性相談センターをH31年3月末で廃止し、出雲市女性のための総合窓口(DVワンストップ窓口)と一本化して、出雲市女性相談窓口を市民活動支援課内に設置。関係機関との連絡、調整が取りやすくなり、連携強化につながっています。 | 市民活動支援課 |
| ■出雲市要保護児童対策地域協議会の設置 第4章7P29に記載 | | 子ども政策課 |

38 DV被害者支援体制の充実と自立への支援

| 実施状況 | 効果等(●主な効果・★評価・問題点) | 所管課 |
|---|--------------------|---------|
| ■DV支援者セミナーの開催 第4章7P28、29に記載 ■DV等被害者の保護・自立支援 第4章2P26および5P27、28に記載 | | 市民活動支援課 |
| ■母子自立支援 第4章5P28に記載 | | 子ども政策課 |
| ■生活保護の適用 第4章5P28に記載 | | 福祉推進課 |

(3) セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進

39 セクシュアル・ハラスメント防止意識の普及

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|-----------------------------|--|---------|
| ■関係広報紙の配布・掲示 | ★企業や学校などへの啓発が必要です。 | 市民活動支援課 |
| ■セクシュアル・ハラスメント防止に関する広報・講座開催 | ●出前講座において広い意味でのハラスメント防止について啓発をしました。 | |
| ■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供 | ★職場におけるセクシュアル・ハラスメント防止のため、継続的な広報活動、情報提供の必要があります。 | 産業政策課 |

2. 基本課題2 性と生殖に関する互いの意思の尊重

(1) 性と生殖に関する互いの意思の尊重

40 発達段階に応じた性の健康教育の実施

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|---|-------|
| <p>■思春期健康づくりの推進</p> <p>①学習企画依頼並びに学習企画調査、調整</p> <p>②各学校への講師派遣</p> <p>③保護者や先生への情報提供</p> <p>〔講座受講者数〕 H29 1,672人 ⇒ H30 1,720人 ⇒ R元 1,927人</p> | <p>●性・生の学習の大切さを認識し、学習を継続して企画する園・学校が定着してきました。</p> <p>★市の事業に加え、島根県少子化対策強化事業「助産師が行う『生』の楽習講座」の活用による実施も行っています。</p> | 健康増進課 |

※講座受講者数は、市の思春期健康づくりのいのちの尊さ学習支援事業での受講者数を示しています。

41 健康教育の推進と、検診・相談体制の充実

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|---|-------|
| <p>■更年期障がいや骨粗しょう症、子宮がん、乳がん、尿失禁など女性が発症しやすい病気についての知識の習得並びに生活改善、行動変容の促進のための学習会や個別相談の機会を提供</p> <p>〔学習会受講者〕 H29 7,337人 ⇒ H30 11,299人 ⇒ R元 10,570人</p> | <p>●がんについては体験者の協力も得て、地域の健康まつりやキャンペーン会場で、啓発事業を行いました。</p> <p>●妊娠届提出時や乳幼児健診時、健康教室等でがん検診についてのチラシを配付しました。</p> <p>●女性が多く働いている事業所と連携し、女性の健康づくりについて、チラシを配布し啓発を行いました。</p> <p>★気軽に相談を受けられる体制、健康教育の機会を引き続き確保していく必要があります。</p> | 健康増進課 |
| <p>■医療機関・検査機関と連携し、女性が受けやすい体制でのがん検診を実施</p> <p>・乳がん検診、子宮がん検診</p> | <p>●女性特有のがん検診事業、研修会、がん予防キャンペーンなどの啓発事業を行いました。</p> <p>★がん検診啓発サポーターの協力を得て、積極的に啓発に努めました。</p> <p>★個人通知の実施や啓発事業の強化により、引き続き受診率向上をめざしていく必要があります。</p> | |

| | | |
|--|--|----------------|
| <p>■健康支援講座（男女共同参画センター・ふれんどりーハウス講座）</p> <p>・いきいき健康講座</p> <p>「肩、腰、膝の痛み～予防と対策～」</p> <p>27人</p> <p>資料P4に記載</p> | <p>●講座を通して、生涯をとおした健康づくり・男女共同参画推進の意識啓発ができました。</p> | <p>市民活動支援課</p> |
|--|--|----------------|

4.2 妊娠、出産等における母性保護の促進

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|--|--------------|
| <p>■母子保健事業（家庭訪問、妊婦・乳幼児健康診査、健康相談、健康学習など）</p> | <p>●市保健師、委嘱助産師及びあかちゃん声かけ訪問員による出生児全数訪問体制を確立しています。</p> <p>★訪問技術の向上をめざした研修の継続が必要です。</p> | <p>健康増進課</p> |
| <p>■市役所において関係広報紙等の設置・配布及び情報提供</p> | <p>★妊娠中及び出産後の女性労働者の母性保護や母性健康管理の措置について、引き続き周知啓発を進める必要があります。</p> | <p>産業政策課</p> |

IV 基本目標Ⅳ 推進体制の整備

- 【重点的な取組事項】
- ★総合的な推進体制整備
 - ★市民と行政の協働の取組の推進

1. 基本課題1 行政における推進体制の整備

(1) 市における体制整備

4.3 男女共同参画推進体制の整備

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|---|----------------|
| <p>■家庭・地域・職場・教育現場で男女共同参画社会を推進していくための体制づくり</p> <p>資料P6～10に記載</p> | <p>★各地区コミュニティセンターを拠点とした取組みや、教育現場での推進担当者を中心としての取組みなど、今後もそれぞれの主体的な取組みを基本としながら、市全体でのネットワーク化を図り、意識を高めていく体制づくりが必要です。</p> | <p>市民活動支援課</p> |

4.4 行動計画実施状況の把握・見直し

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|--|----------------|
| <p>■市各課が行った男女共同参画に関する取組（実施状況・成果等）の報告書作成</p> <p>■第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画の実施</p> | <p>●平成29年度の男女共同参画推進事業の検証を行いました。</p> <p>★さらに、男女共同参画意識の普及が進むよう市及び関係機関との連携や進め方などの工夫が必要です。</p> | <p>市民活動支援課</p> |

45 男女共同参画に関する苦情相談窓口の設置

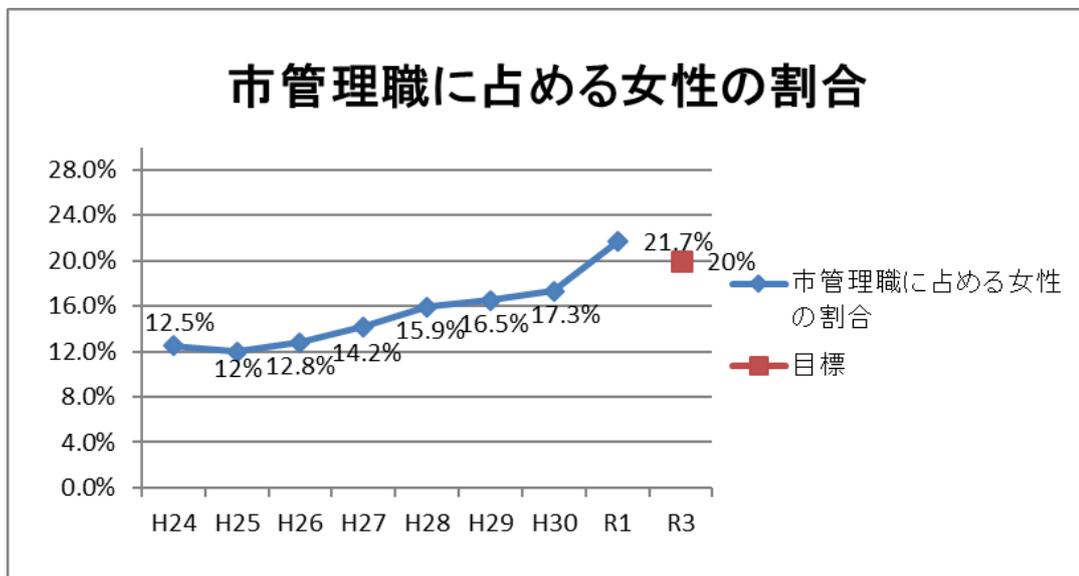
| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|-------------------------|---------|
| ■男女共同参画に関する苦情処理窓口の設置 市役所本庁、男女共同参画センター （苦情：0件） | ●担当部署への通達や対応確認などを行いました。 | 市民活動支援課 |

46 入札参加希望者等の男女共同参画への取組状況を把握

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|---|---------------------------|
| ■入札参加者資格審査申請時にあわせ、一般事業主行動計画策定の状況やこころカンパニー認定状況及びしませ女性の活躍応援企業登録の状況に応じて加点 | ●入札参加資格審査の申請者の子育て支援や、女性の活躍推進に向けた積極的な取組状況を調査することにより、仕事と子育て等の両立に向けた雇用環境の整備推進を図りました。 | 市民活動支援課 管財契約課 経営企画課 |

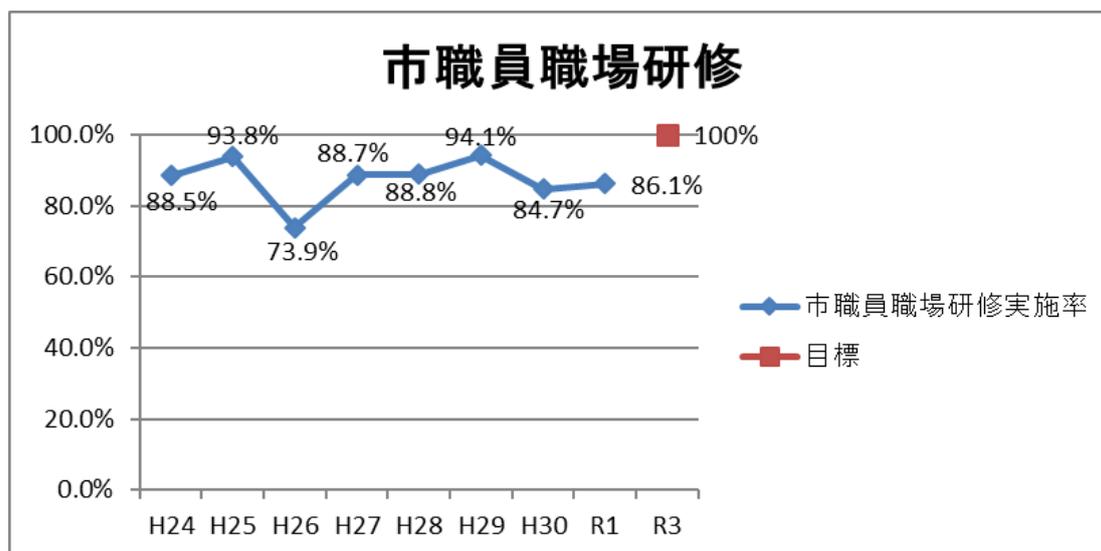
47 男女の適材配置

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|---|-----|
| ■女性の管理職等への登用 市における女性の管理職の割合 H31.4月 21.7% | ●性別にとらわれない職員配置と職務分担を促進するとともに、キャリア形成に必要な能力・意識向上のための研修機会を設けました。 ★職員一人ひとりの能力開発、女性の意識啓発の促進により、女性の管理職を登用する必要があります。 （参考 H30.4月 17.3%） | 人事課 |



48 市職員研修の実施

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|--|----------------|
| <p>■職員研修の実施</p> <p>①管理職研修 とき：H31.4.16、17 ところ：市役所くにびき大ホール 内容：女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画、職場におけるワーク・ライフ・バランスの推進 研修参加者：289人</p> <p>②推進員研修 とき：R元.10.8 ところ：市役所くにびき大ホール 内容：職場でのハラスメント防止に向けて 講師：島根県労働委員会委員 安藤有理 氏 研修参加者 82人</p> <p style="text-align: right;">資料 P2 に記載</p> | <p>●推進員研修は、ハラスメントの理解と防止をテーマに実施しました。職場でのハラスメントにどのようなものがあるかを学び、そのうえで、どう防いでいくかを目的に、事例やクイズを交え研修を実施しました。あわせて、推進員が研修の内容を持ち帰り、職場研修を実施し、男女が共に働きやすい職場とするための取組みについて学習しました。</p> <p>★推進員による職場内研修について、内容・手法等を確立していくことが課題です。</p> | 市民活動支援課 人事課 |



(2) 拠点施設機能の充実

49 男女共同推進拠点施設機能の充実

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|--|---------|
| <p>■市男女共同参画センターの機能の充実</p> <p>①施設貸館事業 ②各種講座開設 ③情報提供 ④相談事業 ⑤啓発事業の開催 資料 P1～4に記載</p> | <p>●市男女共同参画センターで開催する講座等により、男女共同参画意識の醸成に努めました。</p> <p>●男女共同参画意識の啓発につながりました。</p> <p>●各種団体の支援・育成につながりました。</p> | 市民活動支援課 |
| <p>■平田ふれんどりーハウスを核とした啓発活動</p> <p>①施設貸館事業 ②啓発事業の開催 資料 P4に記載</p> | <p>●平田ふれんどりーハウスで開催する講座により、男女共同参画意識の醸成に努めました。</p> <p>★効果的な講座の企画、運営などが課題です。</p> | |

50 コミュニティセンター機能の充実

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|-----------------------------|--|-----------------|
| ■コミュニティセンターを核とした地区での推進の働きかけ | ★取組や意識に温度差があるため、地域がより積極的、効果的に取り組めるよう市側が働きかけることが必要です。 | 市民活動支援 自治振興課 |

(3) 男女共同参画の環境整備の推進

51 災害時等の男女の人権に配慮した対応

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|--|-------|
| ■女性に配慮した避難所の運営 避難所におけるプライバシーールームとして活用可能な簡易仕切りの購入 | ●体育館など個室を持たない多くの避難所開設予定施設において、着替えや授乳などを行えるスペースを確保するため、簡易間仕切りを購入し、女性に配慮した避難所運営ができるようになりました。 | 防災安全課 |
| ■女性に配慮した避難所運営研修 | ★出雲市健康福祉部・子ども未来部職員（市災害対策本部避難所運営班・医療救護班）を対象として、女性に配慮した避難所運営等に関する研修を今後も実施することとしています。 | 福祉推進課 |

52 ユニバーサルデザインによるまちづくり

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|---|-------|
| ■「出雲市福祉のまちづくり条例」に基づき、特定施設のバリアフリーについて事前協議及び完成検査（建築住宅課・福祉推進課）の実施 | ●一般都市施設や特定施設のバリアフリー化を促進し、誰もが安心して快適に暮らし、社会活動に参加しやすいまちづくりを推進しました。 | 福祉推進課 |

2. 基本課題2 市民との連携体制の整備

(1) 市民との連携体制の整備

53 職場、教育現場における推進体制の整備

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|--|----------------------------|
| <p>■市内保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校の各職場から男女共同参画推進員を選任し、教育現場での男女共同参画を推進</p> <p>■教育現場（市内保育所、認定こども園、幼稚園、小中学校）男女共同参画職場推進員研修</p> <p>とき：R元.8.22</p> <p>ところ：出雲市民会館</p> <p>内容：「LGBT等の人権」</p> <p>～Aさんとの出会いから学んだこと～</p> <p>講師：雲南市立木次中学校校長 佐藤文宣 氏</p> <p>参加者：131人 資料P2に記載</p> | ●市内保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校で男女共同参画職場研修を実施し、教職員の男女共同参画研修の徹底を進めました。 | 市民活動支援課 保育幼稚園課 学校教育課 |

54 男女共同参画のネットワークづくり

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|--|---------|
| <p>■市民団体「出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議」と連携し、男女共同参画啓発事業の開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、中止となりました。</p> <p>（予定していた事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分らしく楽しく働くためのつながる交流会&ワールドカフェ <p>とき：R2.3.14</p> <p>ところ：出雲商工会館 大ホール</p> <p>内容：（第1部）トークセッション （第2部）ワールドカフェ</p> <p>資料 P1 に記載</p> | <p>●予定していた事業は中止となったものの、市民、行政が一緒になり、男女共同参画推進に向けた意識づくりを推進しました。</p> | 市民活動支援課 |

3. 基本課題3 国、県及び関係機関との連携

(1) 国、県及び関係機関との連携

55 国、県及び関係機関との連携による推進

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--------------------------------------|---|---------|
| <p>■国及び県、関係機関との連携による各種情報交換、交流の実施</p> | <p>●国及び県の関係機関との積極的な連携をはかることにより、事業効率の促進を図りました。</p> | 市民活動支援課 |

第3章 数値目標の進捗状況

| 取組 | 項目 | R元 | 目標 (R3) |
|----|--|----------------|---------|
| 1 | 性別による役割分担意識に否定的な人の割合 (市民意識調査) | 61.7% (H28) | 75% |
| 7 | 市の審議会等への女性の参画率 | 27.6% | 40% |
| | 女性の参画がゼロの審議会等の数 | 6 | 0 |
| 10 | 家庭生活において男女が平等であると感じている人の割合 (市民意識調査) | 37.4% (H28) | 50% |
| 18 | 地域社会において男女が平等であると感じている人の割合 (市民意識調査) | 38.5% (H28) | 50% |
| 18 | 地域における男女共同参画出前講座研修会参加者数 (5年間) | 1,007人 | 400人 |
| 20 | 自治協会役員への女性参画率 | 9.5% | 10% |
| 21 | 女性消防団員数 | 9人 | 20人 |
| 24 | 職場において男女が平等であると感じている人の割合 (市民意識調査) | 33.5% (H28) | 40% |
| 25 | 農業等における家族経営協定の締結数 | 62 協定 | 69 協定 |
| 27 | ワーク・ライフ・バランスの認知度 (市民意識調査) | 63.5% (H28) | 70% |
| | ワーク・ライフ・バランス研修実施事業所数 (5年間) | 8事業所 | 15事業所 |
| | 女性が仕事を続けやすいと感じている人の割合 | 25% (H28) | 40% |
| | 〔参考〕 事業所の役員のうち女性役員の割合 〔国勢調査 H27数値〕 | 25.3% | — |
| 29 | 教職員を対象とした男女共同参画に関する研修実施の学校の割合(保、幼、小、中) | 100% | 100% |
| 35 | DV 防止研修会参加人数 (年間) | 474人 | 400人 |
| 36 | 中学・高校デートDV 防止出前講座実施回数 (年間) | 10回 | 12回 |
| 47 | 市管理職に占める女性の割合 | 21.7% | 20% |
| 48 | 市職員男女共同参画職場研修の実施率 (年間) | 86.1% | 100% |
| 51 | 男女共同参画の視点からの防災講座の実施回数 (年間) | 12回 | 10回 |

第4章 DV対策実施状況（出雲市DV対策基本計画の取組状況）

出雲市では、平成29年3月に第3次出雲市DV（配偶者からの暴力）対策基本計画を策定し、DVの防止とDV被害者の支援に積極的に取り組んでいます。この計画に基づく、平成30年度のDV対策に関する取組を本章で報告します。

I 基本目標 I 男女間の暴力をなくす環境づくり

★【重点的な取組事項】 DV防止に関する研修・啓発の充実

1 DV防止に関する研修・啓発の充実

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|--|---------|
| <p>■支援団体への研修事業の推進 DV 関係支援者研修会 第4章7P28、29に記載</p> <p>■市民への普及啓発事業の推進</p> <p>①広報いずも 11月号への啓発記事の掲載</p> <p>②DV相談啓発カードの発行、配置 H22年度から実施している市公共施設と市内ショッピングセンターの女子トイレへの配置を継続</p> <p>③女性に対する暴力をなくす運動期間中の啓発事業 (11/12～11/25)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出雲児童相談所等と共同で市内ショッピングセンター来店者にチラシ配布 ・市庁舎にPR用懸垂幕の掲示と市内大型ショッピングセンターにパネルを展示 <p>④パープルリボンキルトの展示</p> <p>■出雲市デートDV防止出前講座</p> <p>①専門学校等での開催：5回 受講者 310人</p> <p>②高等学校での開催：3回 受講者 512人</p> <p>③中学校での開催：7回 受講者 989人</p> | <p>●支援団体及び市民に対し、DV防止についての意識啓発を図り、認識を深めることができました。</p> <p>●学校等での出前講座を通じ、DV防止への意識啓発を行いました。特に中学校・高校や専門学校の生徒など、若年層への啓発ができました。</p> <p>●市公共施設や市内ショッピングセンターの女子トイレに、DV相談啓発カードを配置することにより、相談につながりました。</p> <p>★啓発を行う人材（民間の支援者）の育成に向け、引き続き啓発をしていく必要があります。</p> | 市民活動支援課 |

II 基本目標 II DV被害者に配慮した相談の実施

★【重点的な取組事項】 DV被害者への相談体制の充実と相談員の資質向上

2 相談体制の充実

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|---|---------|
| <p>■市女性相談窓口の設置</p> <p>市女性相談センターを平成31年3月末で廃止し、「DVワンストップ窓口」と一本化した「市女性相談窓口」において、市関係各課、県女性相談窓口、警察、教育、福祉、医療機関等との連携を図り、一元化して被害者支援を行いました。</p> <p>R元年度 相談延べ件数 2,413件</p> <p>①面接相談（月～金の週5日）</p> <p>②電話相談（月～金の週5日）</p> <p>③女性弁護士相談（1回/偶数月）（全相談24件）</p> <p>④臨床心理士相談（1回/奇数月）（全相談14件）</p> <p>【DV相談件数】主訴以外含む</p> <p>□面接相談 125件（全相談593件のうち）</p> <p>□電話相談 549件（全相談1,820件のうち）</p> | <p>●市民活動支援課内に設置した女性相談窓口において、相談者に寄り添って市関係課・関係機関との調整を行うことにより、相談者の負担軽減と二次被害の防止を図ることができました。</p> <p>●法律問題に関する専門的な相談について、女性弁護士相談へつなげ、適切な助言を仰ぐことができました。</p> <p>●精神的に不安定となっている相談者に対し、臨床心理士による相談を行い相談者の負担軽減を図ることができました。</p> <p>●子どもがいるDV被害者について子ども政策課と連携して支援することができました。</p> <p>●精神的な病気や障がいを抱えている相談者への対応について、福祉担当部局や医療機関と連携して支援することができました。</p> <p>●外国籍の相談者への支援について、民間支援団体などと連携しました。</p> | 市民活動支援課 |

3 関係機関との連携強化

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|--|--|
| <p>■県女性相談センター及び警察との連携</p> <p>県女性相談センターや出雲児童相談所、出雲警察署と連携し、適切な相談対応に努めました。また、一時保護や保護命令手続き等が必要なケースについては引き継ぐ等の対応を行いました。</p> <p>■関係機関との連携</p> <p>相談者に子どもがいる場合や、高齢者や障がい者である場合、精神疾患、認知症などがある場合など、出雲市子ども・若者支援センターや要保護児童対策地域協議会、出雲児童相談所、出雲高齢者あんしん支援センター、出雲市社会福祉協議会等と連携して対応しました。</p> | <p>●必要に応じて関係機関・部署と情報共有を行い、連携した支援に努めました。</p> <p>★さまざまな困難を抱える被害者等を支援するためには、関係部局・機関等とのより一層の連携が必要です。</p> | 市民活動支援課 政策企画課 文化国際室 福祉推進課 子ども政策課 高齢者福祉課 健康増進課 保育幼稚園課 児童生徒支援課 |

4 相談担当者の資質向上

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|--|---------|
| <p>■研修等の実施・参加</p> <p>相談業務の資質向上を図るため、各種研修に担当職員・相談員を派遣しました。</p> <p>また、隔月1回女性臨床心理士による個別専門研修及びスーパーバイズを受け、資質向上を図りました。</p> <p>■相談担当者への支援の充実</p> <p>県女性相談センターと連携し、定例会を開催するなど組織として相談の情報共有・支援策検討を行い、相談員のサポートを行いました。</p> | <p>●DV被害者支援に関する専門研修に積極的に参加し、支援者の資質向上を図ることができました。</p> <p>●さまざまな相談に対応できるよう、継続した研修の開催や各種研修への派遣を行いました。</p> | 市民活動支援課 |

Ⅲ 基本目標Ⅲ DV被害者の自立支援

★【重点的な取組事項】 DV被害者の自立支援の推進

5 自立支援の充実

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|---|---|
| <p>■被害者の立場に立った自立支援</p> <p>被害者の心情に配慮した適切な窓口対応に努めました。</p> <p>住所変更、生活保護、児童手当、児童扶養手当、母子寡婦福祉資金等の生活資金、国民健康保険の取扱、各種証明書交付等については、被害者の不利益が生じないように、また、情報が加害者に漏れないように対応しました。（各課での情報管理に関し、庁内連絡会にて「住民基本台帳の閲覧等の制限に係る情報提供手順」に沿って対応しました。）</p> | <p>●所管課が連携し、DV被害者が二次被害を受けないように窓口対応を行いました。</p> <p>●住民票の登録情報を扱う庁内各課において、閲覧・証明発行の制限を行うに当たり、各課で取り扱い要領を作成し、閲覧制限期間の管理及び情報管理の徹底に努めました。</p> <p>★経済的に自立が困難な場合も多く、継続した支援を行う必要があります。</p> | 市民活動支援課 市民課 福祉推進課 子ども政策課 保険年金課 高齢者福祉課 市民税課 資産税課 収納課 ほか窓口各課 |
| <p>■就業支援の充実</p> | <p>●求職者に対して、ハローワークでの就業相談・職業紹介等を行いました。</p> | 産業政策課 |
| <p>■住宅支援の充実</p> <p>一時避難先として住宅の提供を求められた場合に、支援を行いました。（市営住宅の目的外使用）。また、保護命令を受けた、あるいは一時保護後の被害者からの依頼に対し、市営住宅の入居者選考の際の優先的な取扱いについて配慮しました。</p> | <p>●一時避難先として公営住宅を提供することで、被害者への支援を行いました。</p> <p>●目的外使用の使用期間経過後の被害者に対して、別の市営住宅の入居について相談に応じ、自立の支援を行いました。</p> | 建築住宅課 |

| | | | | | | |
|--|---|---|------|----|---|--------------|
| <p>■同伴する子に関する対応</p> <p>心のケア、安全確保、守秘義務の確保に努めるとともに、転園・就学・転校、子どもの引越し等に配慮した対応を行いました。</p> | <p>●関係課・関係機関が連携し、同伴する子にかかる情報管理や送迎等安全確保の検討など、適切な対応を行いました。</p> | <p>市民活動支援課 子ども政策課 児童生徒支援課 学校教育課</p> | | | | |
| <p>■母子・父子自立支援</p> <p>①母子生活支援施設への入所措置（母子保護）</p> <p>②母子・父子自立支援員による相談、助言（本庁3名）</p> <p>③母子・父子家庭等自立支援給付金事業</p> <p>受講料の一部助成・養成機関修学中の生活費の助成</p> | <p>●母子・父子家庭の自立促進を目的に、就業につなげるための資格取得を支援しました。</p> <p>母子・父子自立支援員相談件数 1,596件</p> <p>母子・父子家庭等自立支援給付金事業</p> <p>教育訓練給付金事業 4件</p> <p>高等職業訓練促進給付金事業 9件</p> | <p>子ども政策課</p> | | | | |
| <p>■生活保護の適用</p> <p>令和元年度実績</p> <table border="1" data-bbox="188 748 628 835"> <tr> <td>相談</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>保護開始</td> <td>1件</td> </tr> </table> | 相談 | 1件 | 保護開始 | 1件 | <p>●生活保護の適用により、課題を解決しながら自立に向けた支援を行いました。</p> | <p>福祉推進課</p> |
| 相談 | 1件 | | | | | |
| 保護開始 | 1件 | | | | | |

IV 基本目標Ⅳ 推進体制の整備

★【重点的な取組事項】 DV防止に関する市の推進体制の確立及び、関係機関、支援体制の整備

⑥市における体制の充実

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|---|---|----------------|
| <p>■全庁的な取組の推進</p> <p>■庁内連絡会の充実</p> <p>庁内のDV対策関係各課で構成した庁内連絡会を設置し、相互連携を図りました。</p> <p>■市職員研修の実施</p> <p>DV関係支援者研修会に庁内連絡会実務担当者が参加しました。</p> <p>■苦情相談窓口の設置</p> | <p>●庁内連絡会実務担当者会を開催するとともに、市職員の相談手引きとなる相談マニュアルを更新しました。</p> <p>●住民票のない被害者の情報管理について、関係課で連携して対応しました。</p> | <p>市民活動支援課</p> |

⑦関係機関との連携の推進

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|--|---|---|
| <p>■県主催の連絡会構成機関との連携</p> <p>出雲圏域女性に関する暴力対策関係機関連絡会において、市の女性相談状況やDV対策について説明を行い、相互協力を依頼しました。</p> <p>■DV対策関係機関実務者研修・連絡会の開催</p> <p>とき：R元.11.21</p> <p>ところ：市役所くにびき大ホール</p> <p>内容：「相談事業の展開と機関連携 ～DV被害者支援におけるホィット～」</p> | <p>●DV被害者支援に関わる職員や関係機関担当者を対象とした研修会や会議に参加し、支援者の資質向上を図るとともに、各機関との連携を深めることができました。</p> <p>★支援者研修の開催については、継続的に実施する必要があります。</p> | <p>市民活動支援課 福祉推進課 子ども政策課 児童生徒支援課</p> |

| | | |
|--|---|---|
| <p>講師：NPO 法人さんかくナビ 理事長 貝原 己代子 氏 人数：63人 資料 P2 に記載</p> | | <p>市民活動支援課 福祉推進課 子ども政策課 児童生徒支援課</p> |
| <p>■出雲市要保護児童対策地域協議会の充実</p> <p>①代表者会議 1回 ②実務者会議 26回 ③ケース支援会議 96回 ④児童虐待防止広報啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報掲載 年4回 ・児童虐待防止推進月間 パネル展示 <p>ショッピングセンターにて（11/1～12/1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街頭啓発活動（11/2） <p>チラシ・啓発グッズ配布 600セット 構成団体から 30名参加</p> | <p>●困難事例に限らず、児童虐待へ移行しやすい「養育力不足」家庭の保護者の不安や悩みに寄り添い、関係機関・団体と情報共有を行い、支援を強化しています。また、児童虐待防止推進へ向けた研修会の実施、広報活動を強化しています。</p> <p>★子どもがいる家庭のDVも、児童虐待として関係機関と連携し対応・支援する体制があります。</p> <p>★DVに関わる困難事例および心理的虐待ケースが増加しています。警察等とも、より連携を密にした支援体制の必要性が増えてきています。</p> | <p>子ども政策課</p> |

8 支援団体等との連携の推進

| 実施状況 | 効果等（●主な効果・★評価・問題点） | 所管課 |
|----------------------------|--|-----------------------|
| <p>■市、関係機関、支援団体との連携の推進</p> | <p>★DV防止の啓発や被害者の早期発見、通報等総合的なサポート体制を推進するにあたり、更に関係機関との連携に努める必要があります。</p> | <p>市民活動支援課 全課</p> |

參考資料

令和元年度 出雲市男女共同参画センター講座

| 項目 | 対象 | 内容 | 講師等(敬称略) | 開催年月日 開催場所 | 人数(人) | |
|------------------------------------|-----------------------------|--|--|-----------------------------------|----------------------------------|----|
| 出雲市男女共同参画ネットワーク 会議共催事業 | 一般市民 | 女性活躍推進事業 自分らしく楽しく働くための つながる交流会 & ワールドカフェ | 坂根 めぐみ(㈱まるこ代表取締役) 江角 尚子(㈱島根人材育成代表取締役) 竹田 和彦(㈱タケダ造園代表取締役) 神田 栄里子(㈱トーソク代表取締役) 小田 千愛(㈱エブリプラン) | R2.3.14 (土) 9:30～12:00 出雲商工会館 | 中止 | |
| 家庭 | 育児期 | 『パパ塾』～ベビーマッサージ&安心抱っこ (全6回) | 日本マタニティフィットネス協会 認定インストラクター 福田正恵 助産師 比良 静代 | R1.5.12(日)10:00～12:00 くすのきプラザ | 24 (内:赤ちゃん7、幼児1) | |
| | | | | R1.7.21(日)10:00～12:00 くすのきプラザ | 37 (内:赤ちゃん9) | |
| | | | | R1.9. 8 (日)10:00～12:00 くすのきプラザ | 27 (内:赤ちゃん9) | |
| | | | | R1.12.8 (日)10:00～12:00 くすのきプラザ | 30 (内:赤ちゃん8) | |
| | | | | R2.3.1 (日)10:00～12:00 くすのきプラザ | 中止 | |
| | | | | R2.3. 1(日)14:00～16:00 くすのきプラザ | 中止 | |
| | 女性 の 活 躍 推 進 | そろそろ働きたいあなたへ 再就職スタートアップ講座① | ハローワークマザーズコーナー キャリアコンサルタント 渡部 望 | R1.7.11 (木)10:00～12:00 くすのきプラザ | 18 | |
| | | そろそろ働きたいあなたへ 再就職スタートアップ講座② | キャリアコンサルタント・産業カウンセラー 今岡 文香 | R1.9.12 (木)10:00～12:00 くすのきプラザ | 16 | |
| | 地域 | 一般市民 | 男女共同参画視点での防災 コミセン職員及び地区災対役員 | くまもと県民交流館パレア 館長 藤井 有貴子 | R1.11.26(火)13:30～16:00 出雲科学館 | 62 |
| | | | 男女共同参画視点HUG避難所体験ゲーム 島根県立大学 | センター職員 | H31.4.21(日)9:30～13:00 くすのきプラザ | 23 |
| 男女共同参画視点での防災 社会福祉法人 創文会 ハートピア出雲 | | | R1.6.15(土)9:00～11:30 ハートピア出雲 | | 34 | |
| 避難所体験ゲーム 社会福祉法人 ひまわり福祉会 | | | R1.6.30(日)10:30～12:00 ひまわり第二保育園 | | 21 | |
| 避難所体験ゲーム 特別養護老人ホーム ひまわり園 | | | R1.8.27(火)14:00～16:00 ひまわり園 | | 22 | |
| 避難所体験ゲーム 社会福祉協議会 平田支所 | | | R1.8.30(金)14:00～15:30 社会福祉協議会平田支所 | | 10 | |
| ママのための防災講座 出雲市役所子ども政策課 | | | R1.9.2(月)10:00～11:30 ひらた子育て支援センター | | 30 (内:子ども12人) | |
| 避難所体験ゲーム 平田中学校PTA | | | R1.10.23(水)18:30～20:00 平田中学校 | | 35 | |

| 項目 | 対象 | 内容 | 講師等(敬称略) | 開催年月日 開催場所 | 人数(人) | |
|----------------------------|-------|--|---|---------------------------------------|----------------------------------|----|
| 地域 | 一般市民 | 男女共同参画の視点での防災 | 避難所体験ゲーム 青麦の会 | センター職員 | R1.11.16(水)10:00～12:00 久木コミセン | 17 |
| | | | 避難所体験ゲーム 久木地区防災災害対策本部 | | R1.11.24(日)13:30～15:00 久木コミセン | 45 |
| | | | 自治会長(町内会長)ゲーム 神門地区人権啓発推進協議会 | 鳥取看護大学 看護学部 教授 田中 響 | R1.11.24(日)10:00～11:30 神門コミセン | 21 |
| | | | 避難所体験ゲーム 遙堪地区社会福祉協議会 | センター職員 | R1.12.19(木)19:00～20:30 遙堪コミセン | 38 |
| | | | 避難所体験ゲーム 島根県立大学出雲キャンパス/ 鳥巣地区災害対策委員会 | | R2.3.8(日)10:00～11:30 鳥巣コミセン | 延期 |
| 地域 | 一般市民 | 男女共同参画 | 男女が共に輝ける未来のために 島根県立大学 | センター職員 | H31.4.21(日)9:30～13:00 くすのきプラザ | 23 |
| | | | 男女共同参画ミニ講座 四絡地区人権・同和教育推進協議会 | | R1.5.30(木)19:00～20:00 四絡コミセン | 24 |
| | | | 子どもの人権と自尊心 高松小PTA講演会 | | R1.10.9(水)15:20～16:30 高松小学校 | 40 |
| | | | ライフデザイン講座 出西コミセンまちづくり部 | | R2.1.29(水)10:00～12:00 出西コミセン | 15 |
| | | | かるたで学ぼう！男女共同参画 伊波野コミセン運営委員会専門研修 | | R2.3.30(月)18:00～18:30 伊波野コミセン | 中止 |
| 職場 | 市職員 | 出雲市男女共同参画職場推進員研修 職場でのハラスメント防止に向けて | 島根県労働委員会 委員 安藤 有理 | R1.10.8(火) 市役所くにびき大ホール | 82 | |
| | 教保育員士 | 教育現場男女共同参画推進員研修 「LGBT等の人権」 ～Aさんとの出会いから学んだこと～ | 雲南市立木次中学校 校長 佐藤 文宣 | R1.8.22(木)14:00～16:00 出雲市民会館 | 131 | |
| | 支援者 | DV防止 DV関係支援者研修 「相談事業の展開と機関連携」 ～DV被害者支援におけるポイント～ | 特定非営利活動法人さんかくナビ 理事長 貝原 己代子 | R1.11.21(木)14:00～16:00 市役所くにびき大ホール | 63 | |
| | 一般市民 | ワーク・ライフ・バランス | セクハラ・パワハラ研修 | はっぴいきゃりあ 代表 越野 由美子 | R1.9.19(木)13:30～15:00 ふたば園 | 35 |
| ワークライフバランスと働き方改革 | | | R1.11.19(火)18:00～18:45 株式会社 トガノ建設 | | 38 | |
| 働き方改革 (ワークライフバランス、女性活躍) | | | R1.11.22(金)10:30～12:00 株式会社 シーエスエー | | 21 | |
| 働きがいのある職場づくりについて | | | R1.11.22(金)15:00～16:30 株式会社 大隆設計 | | 28 | |

| 項目 | 対象 | 内容 | | 講師等(敬称略) | 開催年月日 開催場所 | 人数(人) |
|--------------------------------|------------------|--------------------|--------------------------------|--|---|---|
| 職場 | 一般市民 | ワーク ライフ バランス | ハラスメント防止研修& ワークライフバランスの基礎知識 | はっぴいきやりあ 代表 越野 由美子 | R2.1.23(木)10:30～12:30 サン電子工業株式会社 出雲工場 | 18 |
| 学校 | 教職員・学生・生徒 | デートDV防止の啓発 | デートDV防止出前講座 | センター職員 デートDV防止トレーナー | R1.6.27(木)14:05～14:55 斐川西中学校 | 3年生 184 教員 11 |
| | | | | | R1.9.11(金)13:15～14:15 東部高等技術校 | 訓練生 104 職員 10 |
| | | | | | R1.9.18(火)14:50～16:20 出雲医療看護専門学校 | 看護学科 55 職員 1 |
| | | | | | R1.9.27(金)14:10～15:20 第二中学校 | 3年生 174 教員 10 |
| | | | | | R1.10.2(水)10:40～12:10 出雲医療看護専門学校 | 理学療法士学科 30 臨床工学技士学科 16 言語聴覚士学科 10 |
| | | | | | R1.11.12(火)14:20～15:30 出雲工業高等学校 | 3年生 148 教員 5 |
| | | | | NPO法人女性と子ども支援センター 「ウィメンズネット・こうべ」 三野 敬子 | R1.11.20(水)14:50～16:20 出雲コアカレッジ | 30 |
| | | | | センター職員 デートDV防止トレーナー | R1.11.22(金)9:10～11:00 出雲西高等学校 | 3年生 190 教員 9 |
| | | | | | R1.11.27(水)14:00～15:40 多伎中学校 | 1～3年生 82 教員 7 |
| | | | | | R1.12.4(水)15:20～16:10 平田高等学校 | 3年生 160 |
| | | | | | R2.2.1(土)10:00～11:30 河南中学校 | 3年生 108 保護者 3、教員 7 |
| | | | | | R2.2.3(月)15:10～16:50 トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校 | 介護福祉学科 15 こども保育学科 35 日本語学科 4 |
| | | | | | R2.2.12(水)14:00～15:30 湖陵中学校 | 2年生 47 教員 5 |
| | | | | | R2.2.14(金)15:00～15:50 平田中学校 | 3年生 164 |
| R2.2.19(水)14:05～15:45 第一中学校 | 3年生 171 教員 16 | | | | | |
| R2.3.13(水)14:10～16:00 向陽中学校 | 2年生 中止 | | | | | |

| 項目 | 対象 | 内容 | | 講師等(敬称略) | 開催年月日 開催場所 | 人数(人) |
|-------------|-------|------------------|---|--------------------------|-----------------------------------|----------|
| 現場の ニーズ他 | 県外出身者 | 出雲市の良さを 知ってもら | ようこそ！出雲へ(全3回) | 参加者によるフリートーク | R1.5.17(金)10:00～12:00 くすのきプラザ | 大人5、子ども3 |
| | | | 転勤・その他で出雲へ転入された方の 歓迎・交流会(地域生活情報交換会) | | R1.5.24(金)10:00～12:00 くすのきプラザ | 大人5、子ども3 |
| | | | | | R1.5.31(金)10:00～12:00 くすのきプラザ | 大人5、子ども3 |
| | 一般市民 | 女性活躍推 進 | 働く女性のためのステップアップ講座① 顔タイプ診断&自分磨きのコツ | 株式会社 まるこ 代表取締役 坂根 めぐみ | R1.10.19(土)14:00～16:00 くすのきプラザ | 14 |
| | | | 働く女性のためのステップアップ講座② ファッションアドバイス&夢を描く「未来年表」作り | | R1.11.30(土)14:00～16:00 くすのきプラザ | 14 |
| | | | 働く女性のためのステップアップ講座③ ヘアメイクワンポイントアドバイス& なりたい自分の「ビジョンボード」作り | HAIRSALON365 代表 藤田 希江 | R1.12.21(土)14:00～16:00 くすのきプラザ | 10 |

令和元年度 平田ふれんどりーハウス 講座

| 項目 | 対象 | 内容 | | 講師等(敬称略) | 開催年月日 開催場所 | 人数(人) |
|----|----|------------|---------------------------------|-----------------------------|---------------------------------------|-------|
| 地域 | 男性 | 男性の 事参画 | 男性のための料理教室 「料亭の味教えます！」 | 日本料理「おかや」 店主 岡 成裕 | R1.10.20(日)10:00～13:00 平田ふれんどりーハウス | 10 |
| | 一般 | 家庭 | 夏休み工作教室 「家族で協力してイスを作ろう！」 | 平田建築組合青年部一同 部長 石飛 司 | R1.8.18(日)13:30～15:30 平田ふれんどりーハウス | 45 |
| | | 健康 | まめなかね！出前講座 「肩・腰・膝の痛み」～予防と対策～ | 出雲市立総合医療センター 理学療法士 加藤 春行 | R2.1.26(日)10:00～12:00 平田ふれんどりーハウス | 27 |

令和元年度 女性相談集計表 (出雲市)

【3月末現在】

| 区分 相談内容 | | 相談件数 | | | | 年齢別相談件数 | | | | | | | 弁護士相談 | 心の相談 |
|---------------|---------------|-------|-------|-------|--------|---------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|-------|------|
| | | 電話相談 | 面接相談 | 合計 | 構成割合 | ～19 | 20～29 | 30～39 | 40～49 | 50～59 | 60～ | 不詳 | | |
| 主訴 | 夫等の暴力(DV) | 292 | 75 | 367 | 15.2% | | 168 | 55 | 83 | 12 | 35 | 14 | | |
| | 交際相手からの暴力(DV) | 116 | 22 | 138 | 5.7% | | | | 137 | | | 1 | | |
| | 夫等の酒乱 | 17 | 3 | 20 | 0.8% | | | | | 19 | | 1 | | |
| | 薬物中毒 | | | | | | | | | | | | | |
| | 離婚問題 | 693 | 309 | 1,002 | 41.5% | | 215 | 244 | 270 | 93 | 144 | 36 | 21 | |
| | 夫その他 | 143 | 37 | 180 | 7.5% | | 7 | 44 | 42 | 34 | 20 | 33 | | 4 |
| | 子の暴力 | 1 | 3 | 4 | 0.2% | | | | | | 3 | 1 | | |
| | 養育不能 | | | | | | | | | | | | | |
| | 子その他 | 102 | 38 | 140 | 5.8% | | 16 | 12 | 52 | 19 | 7 | 34 | 1 | 6 |
| | 親の暴力 | 44 | 13 | 57 | 2.4% | | 35 | 2 | | 15 | | 5 | | |
| | その他親族の暴力 | | | | | | | | | | | | | |
| | 親族その他 | 54 | 26 | 80 | 3.3% | 1 | | 43 | 5 | 6 | 4 | 21 | 1 | 3 |
| | 家庭不和 | 1 | | 1 | | | | | | | | 1 | | |
| | 他の者の暴力 | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | | |
| | 男女問題 | 41 | 18 | 59 | 2.4% | | 43 | 4 | 6 | | | 6 | 1 | |
| | その他(人間) | 111 | 3 | 114 | 4.7% | 1 | 9 | | 3 | 3 | 3 | 95 | | |
| 小計 | 1,616 | 547 | 2,163 | 89.6% | 2 | 493 | 404 | 598 | 201 | 217 | 248 | 24 | 13 | |
| 経済関係 | 生活困窮 | 9 | 2 | 11 | 0.5% | | | | 11 | | | | | |
| | 借金・サラ金 | 2 | 1 | 3 | 0.1% | | | 1 | | | | 2 | | |
| | 求職 | 7 | | 7 | 0.3% | | | 7 | | | | | | |
| | その他(経済) | | | | | | | | | | | | | |
| | 小計 | 18 | 3 | 21 | 0.9% | | | 8 | 11 | | | 2 | | |
| 医療関係 | 病気 | 1 | | 1 | | | | | | | | 1 | | |
| | 精神的問題 | 135 | 26 | 161 | 6.7% | | 38 | 26 | 36 | 30 | 21 | 10 | | |
| | 妊娠・出産 | 1 | | 1 | | | | 1 | | | | | | |
| | その他(医療) | 4 | | 4 | 0.2% | | | | | | | 4 | | |
| | 小計 | 141 | 26 | 167 | 6.9% | | 38 | 27 | 36 | 30 | 21 | 15 | | |
| その他 | 住居問題 | 17 | 10 | 27 | 1.1% | | | 11 | | | 16 | | | |
| | 帰宅先なし | | | | | | | | | | | | | |
| | その他 | 28 | 7 | 35 | 1.5% | | 6 | | 6 | | | 23 | 1 | |
| | 小計 | 45 | 17 | 62 | 2.6% | | 6 | 11 | 6 | | 16 | 23 | | 1 |
| 相談計 電話相談・面接相談 | | 1,820 | 593 | 2,413 | 100.0% | 2 | 537 | 450 | 651 | 231 | 254 | 288 | 24 | 14 |
| 夫等の暴力(主訴以外) | | 141 | 28 | 169 | | | | | | | | | | |

※相談件数 2413件(実人数 414人) うち、市外居住者 257件(実人数 27人)

◆対前年度比較

| | 平成30年度 | 令和1年度 | 1年度/30年度 |
|----------|--------|-------|----------|
| 相談件数 | 2,765 | 2,413 | 87.3% |
| 内 DV関係相談 | 497 | 674 | 135.6% |

◆他機関連携

| 県(女性相談) | 県(その他) | 市機関 | 警察 | 高齢者あんしん支援センター | その他の機関 | 計 |
|---------|--------|-----|----|---------------|--------|-------|
| 144 | 3 | 791 | 47 | 11 | 246 | 1,242 |

令和元年度 地域における男女共同参画事業の取組状況

【目的欄の番号説明】 ①男女共同参画に関する意識啓発(男女が共に支え合う地域づくりの講演会等) ②女性活躍推進 ③男性の家庭・育児参画等
④男女共同参画の視点からの防災 ⑤その他

| | 開催日 | 講座タイトル | 講師名 | 対象 | 目的 | 内容 | 取組主体の組織名 | 参加人数(人) |
|----|----------------------|--------------------------------|--------------------------|--------------------|---------|--|--|--------------------|
| 今市 | 11/14 | 男の料理教室 | 柳楽紀美子 氏 | 地区住民 | ③ | 男性の家事参画について意見交換 | 今市地区社会福祉協議会 | 14 |
| | 1/28 | 男の料理教室 | 高浜そば同好会 山崎申吉 氏 他4名 | 地区住民 | ③ | 男性の家事参画について意見交換 | 今市地区社会福祉協議会 | 20 |
| 大津 | 12/12 | 男の料理教室 『そば打ち体験』 | 小村晃一 氏 | 地区民 | ③ | ゴールデンそばりえである小村晃一氏を講師に招き、蕎麦打ちを体験する。後片付けも全員で行う | 大津コミュニティセンター | 33 |
| 古志 | 6/23 9/8 12/15 | はじめてのヨガ教室 | 大國準子 氏 | 地区住民 | ⑤ | 地区民男女問わずだれでも参加できる体を整えるコンディショニングヨガ。正しい呼吸法や姿勢を学び、健康づくりに役立てる(3回シリーズ) | 事業委員会 男女共同参画部 | 59 |
| 高松 | 8/9 | 新米じじばば塾 | 島根県助産師会 川島 由紀江 氏 | 祖父母 | ③ | 最新の子育ての知識を学ぶ | 高松コミュニティセンター | 15 |
| | 2/12 | ふれあい男塾 | 三坂和栄 氏 | 男性限定 | ③ | 島根の畜産物を使った料理教室 | 島根県畜産振興協会と高松コミュニティセンター | 17 |
| 四絡 | 6/15 ・ 16 | もったいないフェア | | 地区住民 | ③ | 家庭で不要になった衣類を必要な方にまわす事業 男性も家庭の中を見直す機会となる | 環境保全連合会 四絡支部 | 114 |
| | 8/29 | 夏井いつき旬会 ライブ | 夏井いつき 氏 | 主に地区住民 | ①② | 講師に夏井いつきさんをお招きし、参加者に俳句を作ってもらい、それを講評してもらう。 | 住みよいまちづくりの会 | 170 +スタッフ 24 |
| | 11/9 | 救急講習会 | 消防署 | ・支援隊員 ・災害対策本部役員 | ④ | 消防署を会場に研修 ・救急法 ・AED | 四絡災害時支援隊 災害対策本部 | 26 (うち女性 7) |
| | 12/3 | 筆文字 | 塚原貴子 氏 | 地区住民 | ① | 年賀状を手書きの筆文字で書いて送ろう | コミュニティセンター 女性部 | 21 (うち男性 1) |
| | 2/7 | 男性のための 料理教室 | 山本知子 氏 | 地区住民 | ③ | 生活習慣病予防の健康食を自ら作って食し、健康長寿をめざす | コミュニティセンター 健康福祉部 | 22 (うち女性 8) |
| 高浜 | 6/8 | 男の料理教室 | JA生活指導員 長島敬子 氏 | 男性 | ③ | 和食の基礎を学ぶ | 高浜コミュニティセンター 地域サポート部 | 21 |
| | 2/1 | 第2回 男の料理教室 | 高浜そば同好会 | 男性 | ③ | そば打ち | 高浜コミュニティセンター 地域サポート部 | 24 |
| 川跡 | 12/8 | キムチづくり体験 | 文 明淑 氏 妹尾幸恵 氏 | 男性を中心に地区住民 | ①③ | キムチ作り体験 国際交流 | 川跡コミュニティセンター 食をまな部 | 20 |
| | 1/30 | 男女共同参加講演会 「すでに輝く…これからのあなたへ」 | 北村和子 氏 (島根県ふるまい推進指導員) | 川跡幼稚園保護者 地域住民 | ①② ③ | 講演:「タイムスリップできない子育て～行動のうしろにある気持ちと向き合いながら～」 | 川跡コミュニティセンター いきいきまちづくり部 川跡幼稚園 川跡地区同和教育推進協議会 | 68 |
| 鳶巣 | 10/26 | 防災ピクニック 防災ミニオリンピック | 島根県立大学出雲キャンパス 渡部先生 | 地区住民 | ④ | 防災グッズを背負い、河川敷公園までピクニック。併せて救命救急講習会、防災用砂袋作成、大声コンテストなどを開催。非常食の試食会も兼ねる | 鳶巣地区災害対策委員会 島根県立大学災害研究会 | 60 |
| | 3/11 | 男性の料理教室 | 佐藤美佐江 氏 | 地区住民 | ③ | 和食 魚料理の基本を学ぶ。男性の家事参画について意見交換 | 鳶巣コミュニティセンター 美食の会 | 20 |
| | 3/8 | 防災講演会 | 男女共同参画センター職員 | 地区住民 | ④ | 避難所体験ゲームの演習。DVD「安心できる避難所づくり」鑑賞 | 鳶巣地区災害対策委員会 | 新型コロナにより 中止 |
| 上津 | 6/5 | 豆腐作り教室 | ・長島啓子 氏 ・坂根愛美 氏 | 地区住民 | ② | ・手作り豆腐 ・おから入り巾着 | 女性部 | 12 |
| | 7/9 | 夏のおやつ作り教室 | 遠藤訓子 氏 | 地区住民 | ② | ・ジャガイモのガレット ・桃のムース ・手作りふりかけ ・野菜クラッカー | 女性部 | 20 |
| | 11/12 | 夏のおやつ作り教室 | 遠藤訓子 氏 | 地区住民 | ② | ・ピザライス ・かぼちゃのキッシュ風 ・さつまいもスティック | 女子部 | 20 |
| | 2/7 | そば打ち教室 | 曾田量一 氏 | 地区住民 | ③ | 今年は、打つ切るまでとし試食はそれぞれの家庭で | 成人部 | 13 |

| | 開催日 | 講座タイトル | 講師名 | 対象 | 目的 | 内容 | 取組主体の組織名 | 参加人数 (人) |
|----|-------------------|---|---|--|----|--|--|-------------|
| 稗原 | 毎月第4 木曜日 基準 | ONE-STEP | 白築 純 氏 中嶋 恵樹 氏 児玉 宏子 氏 田邊 慶子 氏 飯島 寿枝 氏 金山 栄子 氏 岡野 千恵 氏 内田 淳子 氏 森山 佳江 氏 吉田 ちたか 氏 古瀬 祥之 氏 他 | 地区住民 | ①② | ジャズコンサート 「トロッコ列車に乗ろう！」 ECOアクリルたわし・米袋の活用 浴衣の着方教室 アロマワックスサシェ作り クリスマスリース作り ひえばら路線バス乗率UP作戦 健康セミナー「がん」について 正しい知識を持ちましょう | 女性部 保体部 稗原社協 稗原コミセン | 延べ 222 |
| | 毎月第3 水曜日 | 乳幼児学級 トントン 「童々クラブ」 | 持田保健師 江戸音楽療法士 吉田 佳奈(栄養士) 佐々木助産婦 曾田歯科衛生士 他 | 若いお父さん お母さん | ③ | 子育て支援 親同士の情報交換、仲間づくり (乳児相談、計測、クッキング、歯の教室、体操、ペーパーマッサージ、ミュージックケア等) | 青少年部 稗原コミセン | 延べ 263 |
| | 2/2(日) | 「救命救急講習会」 | 出雲消防署 消防女性部 | 地区住民 | ④ | もしもの時に役立つ基礎的な応急処置と心肺蘇生法、AEDの扱い方などを学習し、人の元気を支える基本を学ぶ | 地域安全推進部 稗原コミセン | 34 |
| | 3/7(土) | 「おやじ塾」 男のための生活支援塾 | 吉田 佳奈(栄養士) 持田保健師 多々納辰子 氏 | 男性 | ③ | 栄養面から元気になるためのポイントを学ぶ(食育) 「男性のための生活自立支援塾」 料理教室等 | 保体部 稗原社協 稗原コミセン | 10 |
| 朝山 | 5/30 | 役員・委員研修会 ～互いの違いを認め 合い、ともに生きる～ | 同和教育啓発指導員 山岡 清志 氏 | 役員・委員 | ① | 人権・同和教育の解決に向けて、自分が何をすべきか考える | 朝山地区 人権・同和教育 推進協議会 | 35 |
| | 7/10 | 男の料理教室 | 地域活動管理栄養士 藤井ゆり子 氏 | 地区住民 | ③ | 夏を乗り切るスタミナ料理 | 朝山地区 社会福祉協議会 | 21 |
| | 12/12 | 認知症予防研修会 | 音楽療法指導員 村上滝予 氏 | 地区住民 | ① | 歌う、リズム体操で音楽療法 | 朝山地区 社会福祉協議会 | 23 |
| | 2/21 | 認知症予防研修会 | 音楽療法指導員 村上滝予 氏 | 地区住民 | ① | 歌う、リズム体操で音楽療法 | 朝山地区 社会福祉協議会 | 36 |
| 乙立 | 1/29 | 男の料理教室 | 管理栄養士 山本知子 氏 | 男性 | ③ | 男性が料理の楽しさを知り、食に対する関心が高まり、女性を招き作った料理を振る舞う | 乙立コミュニティセンター 高齢者部 | 31 |
| 神門 | 11/24 | 地域の防災を考える ～災害の備えを体験 してみよう～「町内会 長ゲーム」 | 鳥取看護大学看護学部 学部長 田中響 氏 | 地区住民 | ④ | 町内会長ゲームの説明、演習、ふりかえりで災害の備えを学ぶ | 神門地区 人権啓発推進協議会 | 21 |
| 神西 | 12/9 | そば打ち | 地域ボランティアの方 | 地区住民 | ③ | そば打ちの基本を学ぶ。男性の家事参画について意見交換 | コミュニティセンター 男女共同参画部 | 21 |
| | 2/14 | 人権教育講演会 | 大道正行 氏 | 地区住民 | ① | 講演会「人権を生き方に」の開催 | 神西人権・同和教育推進 協議会 コミュニティセンター まちづくり部 男女共同参画 | 71 |
| | 2/17 | 男の料理教室 | 山本知子 氏 | 男性 | ③ | 和食の基本を学ぶ。男性の家事参画について意見交換 | コミュニティセンター 男女共同参画部 | 12 |
| 平田 | 5/18 | 安全・防災研修 | 出雲市消防本部平田消防 署 曾田 副消防署長 | 地区住民 | ④ | 地震体験車、新聞紙スリッパ・風呂敷リュックづくり、ガレキ歩き体験、非常食作り体験などを行った | 平田地区女性連絡会議 | 53 |
| | 11/15 | ニュースポーツ体験 | 澄田美和子 氏 | 地区住民 | ① | ゲーゴールゲーム、輪投げ、スカットボールといった健康増進を目的としたレクリエーションを男女協力して実施した | 平田コミュニティセンター | 22 |
| | 2/15 | たき火レストラン | | 地区住民 | ①③ | 老若男女が協力してカレーライス等を野外で作る料理体験 | 平田コミュニティセンター | 38 |
| 灘分 | 9/15 | 暮らしの中から 防災知恵袋 | ・出雲市役所職員 ・玉木 満 氏 | 地区住民 | ④ | 避難所体験と学習会 | コミュニティセンター 女性部 | 66 |
| | 10/12 | 出雲神話 くにびきの里をたずね て | 平野 芳英 氏 | 地区住民 | ① | 神話の舞台を巡り、その地ごとに講師から説明を受け、遠く古代から現代へ想いをめぐらし、現地域の魅力を再発見する | コミュニティセンター 女性部 | 27 |
| | 12/26 | 日本古来の “おもてなし” | 錦織 幸恵 氏 | 地区住民 | ② | フラワーアレンジメントによって「おもてなし」の心を学ぶ | コミュニティセンター 女性部 | 43 |
| 国富 | 6/30 | 地区防災研修会 | 出雲市役所 防災安全課 | 自治協会役員 防災委員会役員 土木委員 町内会長 町内防災委員 社会福祉協議会役員 地域女性ボランティア | ④ | ①研修会 ② 炊き出し訓練 | 国富コミュニティセンター | 80 |
| | 4月～3 月 | 男の料理教室 | | 男性 | ③ | 男性限定の料理教室。今年度は講師が体調不良だった為、講師を立てることなく男性が献立から調理のすべてを実践する「男子厨房に入る会」だった。 計10回開催。 また、夏休みほんごサマースクールにも協力し、そうめん流しを行った。 | 国富コミュニティセンター | 延べ113 |

| | 開催日 | 講座タイトル | 講師名 | 対象 | 目的 | 内容 | 取組主体の組織名 | 参加人数 (人) |
|-----|--------------------|-------------------------------------|--------------------------------|----------------------|----------|--|--|-------------|
| 西田 | 11/23 | 剪定講座 | 加納俊久 氏 | 地区民一般 | ① | コミュニティセンターの前庭での庭木を使った剪定講座。家での剪定を実践するための情報交換も行った | コミュニティセンター総務文化部 | 13 |
| | 12/27 | フラワーアレンジメント | 金山信義 氏 | 地区民一般 | ③ | 正月向けの作品を制作した。男性でもダイナミックに生けて、正月を華やかに迎えたいと実施した。 | コミュニティセンター総務文化部 | 17 |
| | 1/18 | 男の料理教室 | 春日智徳 氏 | 男性 | ③ | 簡単で美味しいちゃんこ鍋を作って食べようど初心者から上級者まで様々な集まった。ちゃんこ鍋のコツとかを教わった | コミュニティセンター総務文化部 | 12 |
| | 2/16 | アロマ講座 | 森山智子氏 | 地区民一般 | ① | 女性を中心に講座を開催した。女性のライフサイクルにおける身体や心の動き、ケアの仕方などを詳しく教わった。その後アロマオイルを使ったハンドクリーム作りを体験した | コミュニティセンター総務文化部 | 10 |
| 鰯淵 | 11/10 | 鰯淵ふれあいまつり | | 地区住民 | ① | 大鍋汁の仕込み、販売他各クラブ団体の展示や発表特産物の販売 | 鰯淵コミュニティセンターふるさとづくり部 鰯淵小学校 | 300 |
| | 12/22 | 門松づくり | | 鰯淵コミュニティセンターふるさとづくり部 | ① | 材料の切り出し～加工～設置 2基の門松製作 部員による屋敷づくり | 鰯淵コミュニティセンターふるさとづくり部 灘平親交会 | 25 |
| | 2/19 | 男の料理教室 | 長廻隆子 氏 | 男性 | ③ | 誰でも簡単に作れる料理 | 鰯淵コミュニティセンター福祉高齢者部 | 20 |
| 久多美 | 4/13 | 第11回桜ウォーキング | | 地区問わず誰でも参加可 | ① | 地区内の桜の名所をコースに、参加者同士交流をしながら楽しんでもらうウォーキング、同時に地元野菜などを中心とした“特産市”を実施 | 久多美コミュニティセンター まちづくり部・きらきらスマイル部の共催自主企画 | 248 |
| | 8/3 | 第11回新元号記念はやさめ久多美の夏まつり | | 同上 | ① | エセン事業委員会による屋台と舞台イベントでは保育所の和太鼓・小学校金管バンド・よさこい踊り・雲州ひらた太鼓・盆おどり・打上花火を行った(屋台出店として参加) | 久多美コミュニティセンター事業委員会・地区自治協会・地区社協・青少年育成協議会 | 800 |
| | 10/26 10/27 | 第13回久多美フェスタ | | 同上 | ① | クラブ・教室等会員の作品及び一般作品の展示。スポーツ大会・食堂・イベント(平田中:吹奏楽部演奏・陸上自衛隊ハイ等展示・石ころアート等)・人権・同和啓発活動・クラブ体験等。(喫茶コーナー出店として参加) | 久多美コミュニティセンターフェスタ実行委員会 | 900 |
| | 3/8 | 断捨離講演会～見つめ直せる片づけ方とは～ | 断捨離トレーナー 田中富士美 氏 (松江市在住) | 同上 | ② | 地区内外にHP等で参加者募集。“断・捨・離”の真意を知り、断捨離することで身の回りの不適な物を減らし、快適な生活を送れるよう学ぶ。また、参加者同士の意見交換の場を提供し今後の地域参画を促す | 久多美コミュニティセンター きらきらスマイル部自主企画事業 | 37 |
| 檜山 | 6月～ 1月 | 大豆作り | 清水英範 氏 市川正子 氏 | 地区住民・小学生 | ① | 大豆栽培からとうふ作りまでグリーンサークル・とうふづくり部の指導で小学生が体験した | 檜山コミュニティセンター | 45 |
| | 3/7 | 健康講演会 | 黒崎由利子 氏 | 地区住民 | ① | 地域で健康に暮らすためのヒントになる講演会 | 檜山コミュニティセンター | 29 |
| 東 | 5/11 | 大工さんと作ろう！第9弾 | 新宮弘夫 氏 | 東小学校6年生親子・地域住民 | ①② ③ | 可動式ブックスタンド作り | 東コミセン 交流部 | 49 |
| | 7/7 | ボトルアクアリウム作り教室 | 辻井要介 氏 | 地域住民 | ①② | ヌマエビ&水草のボトルアクアリウム作り | 東コミセン 交流部 | 17 |
| | 10/20 | 多肉植物寄せ植え教室 | 飯塚農園 | 地域住民 | ①② | 多肉植物を使った寄せ植え作り | 東コミセン 交流部 | 16 |
| | 10/27 | 第55回東地区文化祭 | | 地域住民他 | ①② ③④ | 小学生お仕事体験・作品展示・軽食コーナー・食育健康コーナー・体験コーナーなど | 東地区自治協会 東コミセン 文化部・青少年部 | 500 |
| | 6/4 | 笹巻交流会 | 健康福祉部員 園児の祖父母 | 東幼稚園園児と保護者地域住民 | ①② ③ | 笹巻作り | 東コミセン健康福祉部 | 87 |
| | 12/15 | 正月飾り作り | 三島勝吉 氏 曾田貞夫 氏 吾郷勝博 氏 | 地域住民 | ①② | しめ縄作り | 東コミセン 環境部 | 28 |
| 北浜 | 11/16 | 防災セミナー | 日赤鳥根県支部指導員 | 地区民 | ④ | 土砂災害の事例と日頃からの備え、災害が起こった際の不自由な生活の中での共助の大切さ、ストレス解消法等を学んだ | 北浜コミュニティセンターまちづくり部 | 36 |
| 佐香 | 7/7 11/17 | 男の料理教室 | 青山一久 氏 | 男性 | ③ | 男性の家事参画のために、料理の基本を学ぶ講習会 | 佐香コミュニティセンター総務広報部 | 17 13 |
| | 3/8 | そば打ち体験 | 原田そば同好会 | 地域住民 | ③ | 男女問わず、家族の一員として、男性でも家事のことに関心をもち協力できることを目的に開催 | 佐香コミュニティセンター総務広報部 | 20 |
| 伊野 | 4/21 6/7 2/1 | 男の料理教室 | 屋賀部忍 氏 | 男性 | ③ | 季節の材料を使った料理を学ぶ。男性の家事参画について意見交換 | 男の料理教室実行委員会 | 10 |
| 多伎 | 6/16 | 出雲市多伎地域男女共同参画講演会「女らしくなく男らしくなく自分らしく」 | 落語家・僧侶 露の団姫 | 出雲市民 | ① | 落語家から天台宗の僧侶となり、性別関係なく自分らしく生きることの素晴らしさを講演された。 当日は小・中学生の作文発表とスカウトコール出雲&ハナミズキの会の合唱も行われた。 | 出雲市多伎地域男女共同参画推進実行委員会 | 約200 |

| | 開催日 | 講座タイトル | 講師名 | 対象 | 目的 | 内容 | 取組主体の組織名 | 参加人数 (人) |
|----|----------------|--------------------------------------|------------------------------|--------------------------------|----|--|--|------------------------|
| 湖陵 | 7/12 | 生きがいづくり講座 「認知症になっても大丈夫！」 | 認知症の人と家族の会島根県支部代表 黒松 基子 氏 | 地区住民 | ⑤ | 講演会 高齢者の5人に1人が認知症になる現在、特定の人(特に女性)ばかりが介護を負うのではなく、家族・近所等周囲の人ができる関わりや協力できることを学んだ | コミュニティセンター | 43 |
| | 9/24 | 簡単料理教室 ～男性歓迎!さつとできる作り置きおかず | 食育こりょう | 地区住民 | ⑤ | 減塩しても満足いく料理の調理体験 主食・おかず4品・減塩味噌汁を作り、試食及び外食料理に含まれる塩分量等を数値的に示され、家庭における減塩の工夫を学んだ | コミュニティセンター | 20 (うち男性6) |
| 大社 | 8/25 | 男のキッチン教室 | 妹尾 幸恵 氏 | 成人男性 | ②③ | キムチ作り・トックスープ作り 女性に頼りがちな料理作りを行い、大変さを理解し、協力する意識を推進する | 大社コミュニティセンター | 15 |
| | 2/2 | 男のキッチン教室 | 周藤 明美 氏 | 成人男性 | ②③ | 春巻きコロッケ・巻き寿司 他 女性に頼りがちな料理作りを行い、大変さを理解し、協力する意識を推進する | 大社コミュニティセンター | 10 |
| 荒木 | 11/21 11/22 | 葉っぱビジネスとゼロ・ウェイスト宣言のまち*上勝町研修 | 特定非営利活動法人ゼロ・ウェイストアカデミー | 地域住民 | ① | 徳島県上勝町のゼロウェイストの取り組みを現地を訪れて学んだ。男女を問わず地域住民がよりよい地域づくりのためにこれから取り組むべき課題を共有した | 荒木コミュニティセンター 事業委員会 | 15 |
| | 5/23 | 防災研修会 | 岩国防災学習館 | 地域住民 | ④ | 岩国防災学習館にて、地域で取り組むべき防災対策について学んだ。 | 大社地域自治協会連合会 | 24 |
| 遙堤 | 1/18 | ふるさとの食にふれようパートII | みせん交流ファーム | 遙堤地区 | ⑤ | 蕎麦打ち | 遙堤コミュニティセンター | 35 |
| | 3/17 | 男の料理教室 ～台所から男女共同参画～ | 原大 氏 | 遙堤地区一般男性 | ③ | 料理教室 | 遙堤コミュニティセンター | 15 |
| 鶺鴒 | 9/6 | 男女いきいきクラブ 「防災セミナー・健康生活支援講習」 | 日本赤十字社 島根支部 指導員 | 地域住民 県立大学出雲キャンパス 看護学部学生の希望者 | ④ | 災害に対する備えや地域の防災活動に役立つ知識、災害時の「自助・共助・公助」の役割等の講座。応急処置、負傷者の運搬方法、災害時のリラクゼーションの方法の体験 | 鶺鴒コミュニティセンター 事業委員会 | 18 |
| 荘原 | 5/19 12/14 | 「自分の町を好きになる」ワークショップ 「荘原タウンミーティング」 | 梶 慈子 氏 今若麻希子 氏 | 地域住民 | ① | 事前アンケートによる意識調査に基づいて いいところを探しをのタウンミーティングを行う | 元気な斐川を創る会 荘原コミセンまちづくり部 | 5/9 : 20 12/14 : 50 |
| | 8/31 | 人権・同和教育講演会「いのちをいただく」 | 坂本義喜 氏 | 地域住民 | ① | いのちの大切から人を思う気持ち、互いを認め合う大切さを伝える | 荘原・出東コミュニティセンター 荘原・出東地区人権・同和教育推進協議会 | 321 |
| | 11/26 | 健康まつり 「笑う門にはいい地域」 | 中村学 氏 | 地域住民 | ① | 介護を通し、「笑顔・笑い」でお互いの気持ちを尊重する | 荘原コミセン健康スポーツ部 | 60 |
| | 12/17 | 男の料理教室 | コミセン職員 | 男性 | ③ | 料理初心者でも簡単にできるおつまみを作り、試食しながら、家事参画について意見交換する | 荘原コミセンふれあい交流部 | 8 |
| 出西 | 1/19 | ライフデザイン講座 | 男女共同参画センター職員 | 地区住民(男女) | ⑤ | エンディングノートを活用した男女共同参画出前講座 | コミュニティセンター まちづくり部 | 15 |
| | 8/24 | 防災研修会 | 日本赤十字社島根県支部職員 | 地区防災委員 コミセン女性部 | ④ | 災害時高齢者生活支援講習 | 出西地区災害対策委員会 | 58 |

| | 開催日 | 講座タイトル | 講師名 | 対象 | 目的 | 内容 | 取組主体の組織名 | 参加人数 (人) |
|-----|-------|--------------------------------|-------------------------|------------------------|----|--|----------------------|----------------|
| 阿宮 | 5/26 | 第48回スポレク祭 | スポーツ夢クラブ | 地区住民 | ①④ | 「男女でつくる地域の行事」 大会役員含め地域の男女が協働して一つのことに取り組む。またテント設営等での防災訓練にもなる | スポーツ部 | 約200 |
| | 6/14 | まちづくり部視察研修 | 島根県中山間地域研究センター 曾田調整監 | 地区住民 | ① | 「中山間地の現状と研究センター施設の概要について」 研究センターの役割や仕事について学び、今後の地域活動に活かす。男女が協働し、明るく住みやすい地域づくりにつなげる | まちづくり部 | 22 |
| | 10/25 | 防災訓練 | 斐川消防署 | 地区住民 | ④ | 「災害を通じて女性の役割を考える」 地区住民での一斉避難訓練、AED講習、避難所運営ゲーム、振り返り実施。 参加者全員で個別の非常食を作って試食。 健康を守る会スタッフによる減塩みそ汁の提供 | 阿宮地区災害対策委員会 | 約190 |
| | 12/22 | 料理教室 | 周藤明美氏 | 地区住民 | ③ | 「男性の家事参加」 男性の参加をより増やす取組方法について参加者で意見交換。男性3名参加 | ふれあい交流部 | 9 |
| | 1/19 | 健康大会 | 牧野由美子先生 | 地区住民 | ⑤ | 「健康イベントを男女の力で」 男女が共にスタッフとして参加。 各種健康チェックや講演会で健康に対して参加・考えるイベント | 阿宮の健康を守る会 ふれあい交流部 | 約70 |
| | 3/5 | ふれあい交流部視察研修 (伊野コミセン、佐香コミセン) | 伊野地区 サロン等代表者 | 地区住民 | ② | 「女性の活躍」 伊野地区5サロン、阿宮地区3サロンの交流・情報交換(レズビ紹介) 少子高齢化が進む中、女性を中心に楽しみながら活動していくことで、明るく楽しい、安心して暮らせるまちづくりにつながる | ふれあい交流部 | 13 |
| | 11/2 | ①岩国防災学習館 | 館職員 | 地区住民 | ④ | 「男女で考える防災」 二つの事業で、自ら体験、視聴することで備える事の重要性、いざという時の対応手順を学んだ。 今後、災害時の男女の役割分担を考える土壌づくりができた。 | 阿宮地区災害対策委員会 | 合計34 |
| | 11/10 | ②島根県原子力防災訓練 | 県市職員、中電等 | | | | | |
| 伊波野 | 3/30 | 専門部研修 | 男女共同参画センター | 運営委員会 事業委員会 専門部会 | ① | 男女共同参画かるたを使った 啓発研修会の開催 | 運営委員会 | 新型コロナにより 中止 |
| 直江 | 1/26 | そば打ち体験 | 直江そば打ちの会 | 地域住民 | ① | 男性も参加しやすい料理として、そばを打ったり会食したりして、交流を深める | 環境福祉部 | 19 |
| 久木 | 11/24 | 災害対応訓練 | 男女共同参画センター職員 | 地区住民 | ④ | 避難所体験ゲームの演習 | 久木地区災害対策本部 | 42 |

令和元年度 出雲市審議会等への女性の参画状況

平成31年4月1日現在の審議会等への女性の参画状況結果がまとまりました。

出雲市では、第4次男女共同参画のまちづくり行動計画において、各種審議会等の参画率目標を、令和3年度(R4.3.31)に女性の参画率を40%を掲げておりますが、現状は**27.6%(全審議会 26.9%)**と低い状況です。引き続き、各所管において、**ポジティブアクション(積極的改善措置)**の取り組みをお願いいたします。

*1ポジティブアクション(積極的改善措置)

社会のあらゆる分野における活動に参画する機会についての、男女間の格差を改善するために、必要な範囲において、男女のいずれか一方に対して、その機会を積極的に提供すること。

年度別参画率(参考)

| | H30.4.1 | H31.4.1 | 前年対比 |
|-----------------|---------|---------|------|
| 各種審議会等への女性の参画率 | 26.4% | 27.6% | 1.2% |
| (全審議会等への女性の参画率) | 26.2% | 26.9% | 0.7% |
| 第4次行動計画目標値 | 40% | → | |

次のいずれかに該当する審議会等を対象とします。

(1) 市長の諮問に応じ、調査審議し、答申するもの (2) 市長に建議等するもの (3) 市の政策・方針等の決定に関わるもの

※ 市の政策・方針等の決定を受け、事業等を実施するための組織(実行委員会等)は除きます。

(H31.4.1 時点調査)

| 部 | 課 | 審議会等名称 | 委員数 | 内女性委員数 | R1参画率 | (H30 II) | 比較増減 | 改選時期 | 任期 | 区分 |
|-------------|---------|------------------------|-----|--------|--------|----------|---------|----------|----|----|
| 総合政策部 | 政策企画課 | 出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議 | 16 | 5 | 31.3% | 33.3% | ↓ -2.1% | R3.3.31 | 2年 | 2 |
| | 秘書課 | | | | | | | | | |
| | 広報課 | | | | | | | | | |
| | 交通政策課 | | | | | | | | | |
| | 自治振興課 | | | | | | | | | |
| | 縁結び定住課 | 出雲ブランド化推進市民委員会 | 6 | 6 | 100.0% | 100.0% | → 0.0% | R2.3.31 | 1年 | 4 |
| | 計 | | 22 | 11 | 50.0% | 50.0% | → 0.0% | | | 0 |
| 総務部 | 総務課 | 選挙管理委員会 | 4 | 2 | 50.0% | 50.0% | → 0.0% | R3.5.26 | 4年 | 1 |
| | | 固定資産評価審査委員会 | 3 | 0 | 0.0% | 0.0% | → 0.0% | R2.5.26 | 3年 | 1 |
| | | 情報公開審査会 | 5 | 1 | 20.0% | 20.0% | → 0.0% | H31.3.31 | 2年 | 2 |
| | | 個人情報保護審査会 | 5 | 1 | 20.0% | 20.0% | → 0.0% | R3.3.31 | 2年 | 2 |
| | | 個人情報保護制度運営審議会 | 8 | 5 | 62.5% | 62.5% | → 0.0% | R3.3.31 | 2年 | 2 |
| | | 行政不服審査会 | 5 | 1 | 20.0% | 20.0% | → 0.0% | R3.3.31 | 2年 | 2 |
| | 人事課 | 職員健康審議会 | 6 | 2 | 33.3% | 33.3% | → 0.0% | ◆ | ◆ | 4 |
| | | 公務災害補償認定委員会 ★ | 5 | 0 | 0.0% | 0.0% | → 0.0% | R2.3.31 | 3年 | 2 |
| | | 公務災害補償等審査会 ★ | 3 | 0 | 0.0% | 0.0% | → 0.0% | R2.3.31 | 3年 | 2 |
| | 行政改革課 | 行財政改革審議会 | 20 | 4 | 20.0% | 20.0% | → 0.0% | R1.6.30 | 2年 | 2 |
| | | 公共施設譲渡先候補者選定委員会 | | | | 0.0% | | H31設置なし | 2年 | 4 |
| | 情報政策課 | | | | | | | | | |
| | 人権同和政策課 | 隣保館運営審議会 | 19 | 5 | 26.3% | 29.4% | ↓ -3.1% | R1.5.31 | 2年 | 2 |
| 同和教育・啓発推進会議 | | 114 | 9 | 7.9% | 7.9% | → 0.0% | R1.7.31 | 2年 | 4 | |
| | 計 | | 197 | 30 | 15.2% | 14.8% | ↑ 0.4% | | | 0 |
| 防災安全部 | 防災安全課 | 市防災会議、国民保護協議会 | 79 | 5 | 6.3% | 6.3% | → 0.0% | R2.3.31 | 2年 | 2 |
| | | 原子力発電所環境安全対策協議会 | 35 | 7 | 20.0% | 20.0% | → 0.0% | R2.3.31 | 2年 | 4 |
| | | 原子力安全顧問会議 ★ | 6 | 0 | 0.0% | 0.0% | → 0.0% | R1.8.31 | 2年 | 4 |
| | | 計 | 120 | 12 | 10.0% | 9.9% | ↑ 0.1% | | | 0 |
| 財政部 | 財政課 | | | | | | | | | |
| | 管財契約課 | 出雲市入札制度等監視委員会 | 5 | 1 | 20.0% | 20.0% | → 0.0% | R1.8.31 | 2年 | 4 |
| | 市民税課 | | | | | | | | | |
| | 資産税課 | | | | | | | | | |
| | 収納課 | | | | | | | | | |
| | 会計課 | | | | | | | | | |
| | 計 | | 5 | 1 | 20.0% | 20.0% | → 0.0% | | | 0 |

| 部 | 課 | 審議会等名称 | 委員数 | 内女性委員数 | R1参画率 | (H30#) | 比較増減 | 改選時期 | 任期 | 区分 |
|------------|----------------|---------------------------|--------------|--------|-------|--------|----------|----------|---------|----|
| 健康福祉部 | 福祉推進課 | 民生委員推薦会 ★ | 9 | 0 | 0.0% | 11.1% | ↓ -11.1% | R2.3.31 | 3年 | 2 |
| | | 障がい支援区分認定審査会 | 10 | 5 | 50.0% | 50.0% | → 0.0% | R3.3.31 | 2年 | 2 |
| | | 障がい者施策推進協議会 | 25 | 8 | 32.0% | 36.0% | ↓ -4.0% | R2.3.31 | 3年 | 2 |
| | | 地域福祉計画推進委員会 | 15 | 4 | 26.7% | 26.7% | → 0.0% | R2.3.31 | 2年 | 4 |
| | 高齢者福祉課 | 介護認定審査会 | 59 | 39 | 66.1% | 66.1% | → 0.0% | R2.3.31 | 3年 | 2 |
| | | 介護保険運営協議会 | 25 | 12 | 48.0% | 36.0% | ↑ 12.0% | R3.3.31 | 2年 | 2 |
| | | 老人ホーム入所判定委員会 | 5 | 3 | 60.0% | 60.0% | → 0.0% | R3.3.31 | 2年 | 2 |
| | 医療介護連携課 | | | | | | | | | |
| | 健康増進課 | 予防接種健康被害調査委員会 | 6 | 1 | 16.7% | 16.7% | → 0.0% | R3.3.31 | 2年 | 2 |
| | | 健康のまちづくり推進会議・食育のまちづくり推進会議 | 17 | 8 | 47.1% | 47.1% | → 0.0% | R2.3.31 | 2年 | 2 |
| 市民課 | | | | | | | | | | |
| 保険年金課 | 国民健康保険運営協議会 | 18 | 6 | 33.3% | 33.3% | → 0.0% | R1.5.31 | 2年 | 2 | |
| 計 | | | 189 | 86 | 45.5% | 45.0% | ↑ 0.5% | | | 0 |
| 子ども未来部 | 子ども政策課 | 要保護児童対策地域協議会 | 27 | 4 | 14.8% | 11.1% | ↑ 3.7% | R2.3.31 | 2年 | 4 |
| | | 出雲市子ども・子育て会議 | 20 | 6 | 30.0% | 30.0% | → 0.0% | R2.3.31 | 2年 | 2 |
| | 保育幼稚園課 | 市立保育所における苦情解決対策第三者委員会 | | | | 75.0% | | | | |
| | 計 | | | 47 | 10 | 21.3% | 23.5% | ↓ -2.3% | | |
| 市民文化部 | 市民活動支援課 | 生涯学習委員 | 15 | 8 | 53.3% | 53.3% | → 0.0% | R2.3.31 | 2年 | 2 |
| | | 男女共同参画推進委員会 | 10 | 6 | 60.0% | 60.0% | → 0.0% | R2.3.31 | 2年 | 2 |
| | 出雲中央図書館 | 出雲市図書館協議会 | 10 | 5 | 50.0% | 50.0% | → 0.0% | R3.3.31 | 2年 | 2 |
| | | 文化スポーツ課 | 出雲市スポーツ振興審議会 | 15 | 4 | 26.7% | 26.7% | → 0.0% | R2.3.25 | 2年 |
| | 文化財課 | 出雲市芸術文化振興会議 | 18 | 8 | 44.4% | 44.4% | → 0.0% | R3.3.31 | 2年 | 2 |
| | | 文化財保護審議会 ★ | 13 | 0 | 0.0% | 0.0% | → 0.0% | R1.9.30 | 2年 | 2 |
| | 出雲弥生の森博物館運営協議会 | 13 | 3 | 23.1% | 23.1% | → 0.0% | R1.10.31 | 2年 | 4 | |
| 計 | | | 94 | 34 | 36.2% | 36.2% | → 0.0% | | | 0 |
| 経済環境部 | 産業政策課 | | | | | | | | | |
| | 商工振興課 | 出雲ブランド商品認定審査会 | 9 | 4 | 44.4% | 0.0% | ↑ 44.4% | R2.10.31 | 2年 | 4 |
| | | 出雲市地場中小企業・小規模企業振興会議 | 19 | 3 | 15.8% | 15.8% | → 0.0% | R1.7.30 | 2年 | 4 |
| | 観光課 | | | | | | | | | |
| | 環境政策課 | 環境審議会 | 19 | 5 | 26.3% | 25.0% | ↑ 1.3% | R2.7.31 | 2年 | 2 |
| 環境施設課 | | | | | | | | | | |
| 計 | | | 47 | 12 | 25.5% | 17.4% | ↑ 8.1% | | | 0 |
| 農林水産部 | 農業振興課 | 農業振興地域整備促進協議会 | 13 | 1 | 7.7% | 6.3% | ↑ 1.4% | R2.4.30 | 2年 | 4 |
| | 農林基盤課 | | | | | | | | | |
| | 森林政策課 | | | | | | | | | |
| | | 有害鳥獣被害対策協議会 | 33 | 1 | 3.0% | 3.1% | ↓ -0.1% | R3.3.31 | 2年 | 4 |
| 水産振興課 | | | | | | | | | | |
| 計 | | | 46 | 2 | 4.3% | 4.2% | ↑ 0.2% | | | 0 |
| 都市建設部 | 建設企画課 | | | | | | | | | |
| | 道路建設課 | | | | | | | | | |
| | 道路河川維持課 | | | | | | | | | |
| | 地籍調査課 | | | | | | | | | |
| | 都市計画課 | 都市計画審議会 | 18 | 6 | 33.3% | 33.3% | → 0.0% | R2.2.9 | 2年 | 2 |
| | まちづくり推進課 | | | | | | | | | |
| | 建築住宅課 | 建築審査会 | 5 | 1 | 20.0% | 20.0% | → 0.0% | R3.3.31 | 2年 | 2 |
| | | 出雲市景観審議会 | 12 | 5 | 41.7% | 41.7% | → 0.0% | R2.2.8 | 2年 | 2 |
| 空家等対策協議会 ★ | | 11 | 0 | 0.0% | 0.0% | → 0.0% | R3.3.31 | 2年 | 4 | |
| 計 | | | 46 | 12 | 26.1% | 27.3% | ↓ -1.2% | | | 0 |
| 上下水道局 | 経営企画課 | | | | | | | | | |
| | 営業総務課 | | | | | | | | | |
| | 水道施設課 | | | | | | | | | |
| | 下水道管理課 | | | | | | | | | |
| | 下水道建設課 | | | | | | | | | |
| 計 | | | 0 | 0 | 0% | 0% | | | | 0 |

| 部 | 課 | 審議会等名称 | 委員数 | 内女性委員数 | R1参画率 | (H30#) | 比較増減 | 改選時期 | 任期 | 区分 |
|-------------|------------|---------------------|-----|--------|-------|--------|----------|---------|----|----|
| 会計管理者 | 出納室 | | | | | | | | | |
| | 計 | | 0 | 0 | 0% | 0% | | | | 0 |
| 議会事務局 | 事務局 | | | | | | | | | |
| | 計 | | 0 | 0 | 0% | 0% | | | | 0 |
| 教育委員会 | 教育政策課 | 教育委員会 | 4 | 1 | 25.0% | 50.0% | ↓ -25.0% | ◆ | 4年 | 1 |
| | | 教育政策審議会 | 15 | 6 | 40.0% | 40.0% | → 0.0% | R2.7.2 | 2年 | 2 |
| | | 高野令一育英奨学事業運営委員会 | 8 | 2 | 25.0% | 37.5% | ↓ -12.5% | R1.6.30 | 2年 | 2 |
| | | 奨学事業運営委員会 | 7 | 2 | 28.6% | 42.9% | ↓ -14.3% | R1.6.30 | 2年 | 2 |
| | | いずもの「ほんそご協育」推進委員会 | 13 | 4 | 30.8% | 30.8% | → 0.0% | R1.6.30 | 2年 | 4 |
| | 学校教育課 | | | | | | | | | |
| | 児童生徒支援課 | 出雲市教育支援委員会 | 20 | 15 | 75.0% | 75.0% | → 0.0% | R3.3.31 | 2年 | 2 |
| | | 特別支援教育推進委員会 | 12 | 9 | 75.0% | 83.3% | ↓ -8.3% | R3.3.31 | 2年 | 2 |
| | | いじめ問題対策委員会 | 7 | 1 | 14.3% | 14.3% | → 0.0% | R2.3.31 | 2年 | 2 |
| | 教育施設課 | | | | | | | | | |
| | 学校給食課 | 食物アレルギー対応給食判定委員会 | 10 | 1 | 10.0% | 10.0% | → 0.0% | R3.3.31 | 2年 | 2 |
| | 出雲科学館 | | | | | | | | | |
| | 計 | | 96 | 41 | 42.7% | 46.9% | ↓ -4.2% | | | 0 |
| 選挙管理委員会 | 事務局 | 選挙管理委員会 | | | | | | 総務課表記 | 4年 | |
| | 計 | | 0 | 0 | 0.0% | 0.0% | → 0.0% | | | 0 |
| 監査委員 | 事務局 | 監査委員 | 3 | 0 | 0.0% | 0.0% | → 0.0% | ◆ | 4年 | 1 |
| | 計 | | 3 | 0 | 0.0% | 0.0% | → 0.0% | | | 0 |
| 公平委員会 | 書記 | 公平委員会 | 3 | 1 | 33.3% | 33.3% | → 0.0% | ◆ | 4年 | 1 |
| | 計 | | 3 | 1 | 33.3% | 33.3% | → 0.0% | | | 0 |
| 農業委員会 | 事務局 | 出雲市農業委員会 | 24 | 1 | 4.2% | 4.2% | → 0.0% | R2.9.21 | 3年 | 1 |
| | 計 | | 24 | 1 | 4.2% | 4.2% | → 0.0% | | | 0 |
| 固定資産評価審査委員会 | 書記 | 固定資産評価審査委員会 | | | | | | 総務課表記 | | |
| | 計 | | 0 | 0 | 0.0% | 0.0% | → 0.0% | | | 0 |
| 消防本部 | 消防総務課 | | | | | | | | | |
| | 予防課 | | | | | | | | | |
| | 警防課 | | | | | | | | | |
| | 指令課 | | | | | | | | | |
| 計 | | 0 | 0 | 0.0% | 0.0% | → 0.0% | | | 0 | |
| 総合医療センター | 診療部 | | | | | | | | | |
| | 医療技術部 | | | | | | | | | |
| | 看護部 | | | | | | | | | |
| | 事務局(病院総務課) | 出雲市立総合医療センター経営評価委員会 | 9 | 2 | 22.2% | 22.2% | → 0.0% | R3.3.31 | | 4 |
| | 地域医療連携室 | | | | | | | | | |
| | 健康管理センター | | | | | | | | | |
| 計 | | 9 | 2 | 22.2% | 22.2% | → 0.0% | | | 0 | |
| 平田行政センター | | | | | | | | | | |
| 佐田行政センター | | | | | | | | | | |
| 多伎行政センター | | | | | | | | | | |
| 湖陵行政センター | | | | | | | | | | |
| 大社行政センター | | | | | | | | | | |
| 斐川行政センター | | | | | | | | | | |
| 総計 | 合計 | | 948 | 255 | 26.9% | 26.2% | ↑ 0.7% | | | |

◆…改選時期、任期の統一表記不可(各委員の任命時が異なるため)

(区別別女性の参画率)

| | 委員数 | 内女性委員数 | 参画率 |
|--|-----|--------|-------|
| 1. 地方自治法第180条の5に基づく委員会 (執行機関として置かなければならない委員会及び委員) | 41 | 5 | 12.2% |
| 2. 地方自治法第202条3に基づく審議会等 (執行機関の附属機関として置くことができる審議会等) | 573 | 199 | 34.7% |
| 3. その他法律に基づいて設置されている委員、相談員等 | 0 | 0 | 0.0% |
| 4. 1~3以外(要綱等により設置されている審議会等) | 334 | 51 | 15.3% |

| 各種審議会数値 | 区分2・3・4 |
|---------|------------|
| 委員数 | 内女性委員数 参画率 |
| 907 | 250 27.6% |

※参画率の目標値については、島根県の考え方に準じて、執行機関としての委員(上記区分1)は対象外としています。
これは、執行機関は首長の意志が及ばない、独立した機関であるためです。

★をつけて網掛けをしている審議会は、女性の参画がない審議会です。

| | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 女性の参画のない審議会の数 | 7 | 8 | 10 | 11 | 13 | 8 | 7 | 6 |

出雲市の主な動き

| 年度 | 行政の動き | 年度 | 市民の動き |
|------------|--|------------|---|
| 2005 (H17) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画のまちづくり懇話会設置 ・出雲市男女共同参画のまちづくりについて答申(男女共同参画のまちづくり懇話会) ・出雲市男女共同参画のまちづくり条例制定(12/16) ・出雲市男女共同参画都市宣言議決(12/16) ・出雲市男女共同参画推進本部設置 ・出雲市男女共同参画推進委員会設置 ・男女共同参画宣言都市記念式典開催(3/4) ・出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画について答申(男女共同参画推進委員会) ・出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定(3/31) | 2005 (H17) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会発足(8/20) ・出雲市男女共同参画フェスタ開催(10/16) ・出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会が「男女共同参画都市宣言」を提案(11/25) ・上記実行委員会が「男女共同参画宣言都市記念式典」を国・市と共同開催(3/4) |
| 2006 (H18) | <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 ・出雲市男女共同参画ネットワーク会議開催(3/11) | 2006 (H18) | <ul style="list-style-type: none"> ・上記実行委員会が「2006 男女共同参画フェスタ」開催(6/4) ・上記実行委員会が男女共同参画一行詩の募集 |
| 2007 (H19) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市女性センターを出雲市男女共同参画センターに改称、センター内へ出雲市男女共同参画室新設(4/1) ・出雲市女性相談センターの新設 ・平成20年度全国男女共同参画宣言都市サミットが出雲市で開催内定(7/20) ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 | 2007 (H19) | <ul style="list-style-type: none"> ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも実行委員会準備会発足(10/11) ・準備会のメンバーで全国男女共同参画宣言都市サミット in おおつ視察(11/2. 11/3) ・出雲市男女共同参画フェスタ開催(2/24) ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも実行委員会設立(3/26) |
| 2008 (H20) | <ul style="list-style-type: none"> ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも開催(11/7. 11/8) ・出雲市DV対策基本計画策定(3月) | 2008 (H20) | <ul style="list-style-type: none"> ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも開催(11/7. 11/8) |
| 2009 (H21) | <ul style="list-style-type: none"> ・DVワンストップ相談窓口の設置(4月) ・第2次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定(3月) | 2009 (H21) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、家庭・地域・職場・教育現場における地域課題に視点をあてた取組を実施(H21. 10～) |
| 2010 (H22) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が第2次行動計画の具体的取組検討(H22. 8～H23. 9) ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 | 2010 (H22) | |
| 2011 (H23) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が第2次行動計画の具体的取組を提言 ・第2次出雲市DV対策基本計画策定 | 2011 (H23) | |
| 2012 (H24) | <ul style="list-style-type: none"> ・第3次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定(3月) | 2012 (H24) | |
| 2013 (H25) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が、男女共同参画の視点からの防災(復興)対策の推進について提言(2月) | 2013 (H25) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議の部会が、おもいやり防災部会、ワーク・ライフ・バランス部会・赤ちゃん登校日部会の3部会となり、より具体的な取組を実施 |
| 2014 (H26) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が、第4次行動計画の策定を見据えた具体的取組の提言について検討開始 | 2014 (H26) | |

| | | | |
|-----------|---|-----------|--|
| 2015(H27) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が、仕事と生活の調和の推進及び男女間の暴力の防止と被害者への支援について提言（1月） | 2015(H27) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、大介護時代の到来を見据え仕事と介護の両立に向けたセミナーを実施 |
| 2016(H28) | <ul style="list-style-type: none"> ・第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（3月） ・第3次出雲市DV対策基本計画策定 | 2016(H28) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、「介護離職対策」の講演会を開催 |
| 2017(H29) | <ul style="list-style-type: none"> ・「職場における男女共同参画」についての取組 | 2017(H29) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、「働き方改革」をテーマとしたワークショップを実施 |
| 2018(H30) | <ul style="list-style-type: none"> ・「家庭における男女共同参画」についての取組 | 2018(H30) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、「パパフェス」を開催 |
| 2019(R1) | <ul style="list-style-type: none"> ・「地域における男女共同参画」についての取組 | 2019(R1) | <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、「自分らしく楽しく働くための つながる交流会&ワールドカフェ」を計画⇒新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止 |